



True Global Links



# 2012年3月期 第2四半期 決算説明会

2011年11月21日

証券コード：1332

お問合せ先：

総務広報部広報課 03-3244-4371

<http://www.nissui.co.jp/ir/index.html>

日本水産株式会社

# Global Links & Local Links(2011年9月30日現在)



前年同期比

新規連結  
持分法から連結へ変更

黒字：連結子会社 (計 64社) 青字：持分法適用会社 (計 39社)

	漁業	養殖	加工 水産・食品	商事・卸	物流	医薬その他
日本	共和水産	黒瀬水産 中谷水産	日本クッカーリー モガミフーズ 博多まるきた水産 日豊食品工業 デルマール ハチカン クニヒロ 金子食品 笹谷商店 十味惣 東京キタイチ	横浜通商 クラハシ 広島水産 大水 丸魚水産 ケイ低温フーズ ハウスイ 水産流通	日水物流 キャリアネット 北海道日水	日水製薬 日本海洋事業 ニッスイマリン工業 北海道ファインケミカル
北米	UniSea Bering Sea Partners Glacier Fish Company		Gorton's King & Prince	F.W.Bryce		
南米	PESPASA PESANTAR DOSA (EMDEPES/FRIOSUR)	Salmones Antartica Netuno International		Nordsee		
欧州			Cite Marine	Nordic Seafood Europacifico		
アジア オセアニア	Sealord	Nissui Indonesia	NIGICO Nissui Thailand Thai Delmar 山東山孚日水 大明食品	Nissui(S'pore)		TN Fine Chemicals

# 2012年3月期 第2四半期の概要

# 2012年3月期 第2四半期決算 連結損益計算書(対前年同期比)



(単位:億円)

	'11/9 売上比	'10/9 売上比	増減 増減率	12年3月期 計画	11年3月期 実績
売上高	2,717	2,372	345	5,250	4,942
売上総利益	616 22.7%	550 23.2%	66 12.0%		
販売費・一般管理費	552	516	35		
営業利益	63 2.3%	33 1.4%	30 91.7%	120	80
営業外収益	17	10	7		
営業外費用	27	36	▲8		
経常利益	52 1.9%	6 0.3%	45 671.6%	110	62
特別利益	0	2	▲1		
特別損失	16	7	8		
税金等調整前四半期純利益 及び税金等調整前当期純利益	37 1.4%	1 0.1%	35 -	-	9
法人税、住民税及び事業税	18	14	3		
法人税等調整額	1	▲2	4		
少数株主利益(損失▲)	▲3	3	▲6		
四半期純利益(損失▲) 及び当期純利益(損失▲)	20 0.8%	▲13 ▲0.6%	33 -	55	▲9

2012年3月期 第2四半期決算  
連結貸借対照表(対前年同期比)



(単位:億円)

流動資産	負債
1,987	3,373
(+114)	(+111)
うち棚卸資産	うち借入金
896	2,512
(+100)	(+82)
固定資産	純資産
2,101	715
(+16)	(+19)
総資産 4,089	うち自己資本
(+130)	520
	(+8)

主な増減要因

流動資産	+114	現金及び預金	▲42
		受取手形及び売掛金	+79
		棚卸資産	+100
固定資産	+16	有形固定資産	▲30
		無形固定資産	+35
		投資その他	+11
負債	+111	支払手形及び買掛金	+39
		借入金	+82
純資産	+19	利益剰余金	▲4
		その他の包括利益累計額※	+13
		少数株主持分	+11

※主に為替換算調整勘定の増加 +10億円

※新規連結子会社の総資産に与える影響額

NORDIC SEAFOOD +120億円

(受取手形及び売掛金 +51億円、棚卸資産 +39億円 等)

※( )内の数字は対前年同期比増減

# 2012年3月期 第2四半期決算 連結キャッシュフロー計算書（対前年同期比）



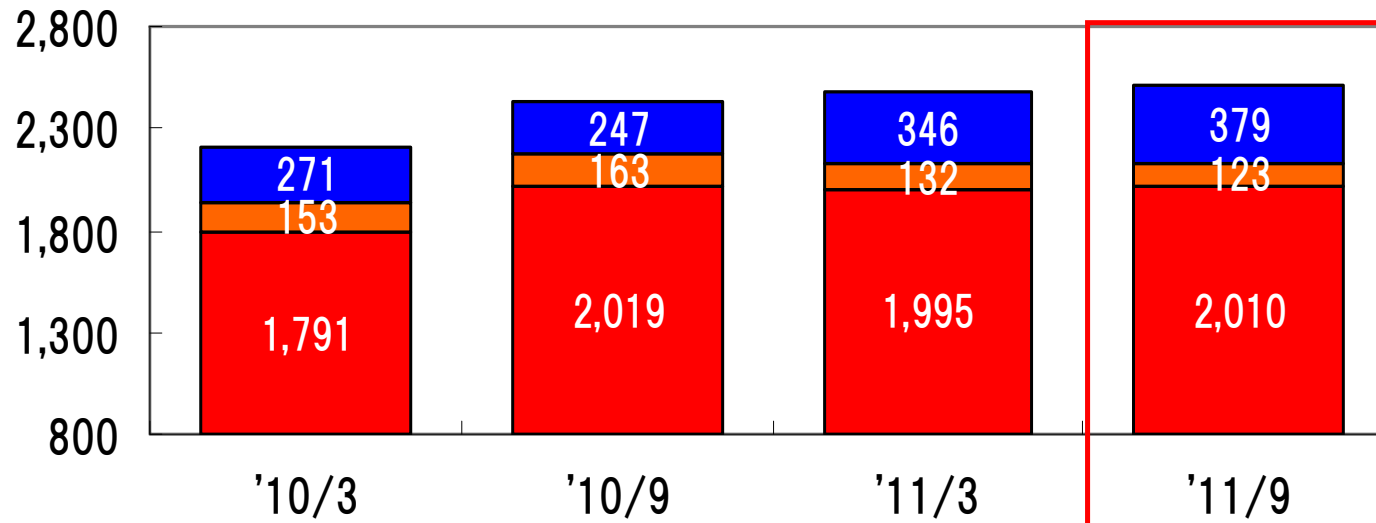
（単位:億円）

	'11/9	'10/9	増減	主な内訳	'11/9	'10/9	増減
営業活動によるCF	30	▲19	50	税金等調整前四半期純利益	37	1	35
				減価償却費	81	80	1
				退職給付引当金の減少	▲1	▲11	9
				運転資本の増加額	▲76	▲81	5
投資活動によるCF	▲77	▲99	21	有価証券の増減額	5	3	2
				有形固定資産の取得による支出	▲68	▲74	6
				無形固定資産の取得による支出	▲22	▲13	▲9
				連結範囲変更を伴う子会社株式取得による支出	-	▲35	35
				短期貸付金の増減額	8	27	▲18
財務活動によるCF	21	183	▲162	短期借入金の増減額	53	125	▲71
				長期借入金の増減額	▲10	79	▲89
				配当金の支払額	▲13	▲13	0
現金及び現金同等物の期末残高	145	267	▲121				

# 2012年3月期 第2四半期決算 連結借入金・純金利負担



(単位:億円)



前期末比増減

- +33 ■ 海外関係会社
- ▲9 ■ 国内関係会社
- +15 ■ ニッスイ個別

前期末比増減

借入金合計	2,216	2,430	2,473	2,512	+39
短期借入金	1,146	1,294	1,285	1,370	+84
長期借入金	1,069	1,135	1,187	1,142	▲45
短借平均利率	1.4%	1.1%	1.2%	1.2%	+0.0%
長借平均利率	1.8%	1.8%	1.7%	1.8%	+0.0%
純金利負担	19.7	10.6	19.9	11.3	-
支払利息	35.8	17.2	35.9	18.9	-
受取利息	5.9	2.7	5.6	2.6	-
受取配当金	10.2	3.8	10.3	5.0	-

# 2012年3月期 第2四半期決算 セグメントマトリックス売上高(対前年同期比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	仮計	連結調整	連結計
水産事業	862 (49)	148 (8)	177 (82)	67 (19)	215 (191)	1,472 (352)	▲341 (▲30)	1,130 (322)
	812	140	94	48	23	1,119	▲311	808
食品事業	1,450 (51)	224 (▲8)		27 (7)	53 (13)	1,756 (64)	▲429 (▲54)	1,326 (9)
	1,399	233		19	40	1,692	▲375	1,316
ファイン事業	136 (4)			0 (0)		137 (4)	▲8 (▲1)	128 (3)
	132			0		132	▲7	125
物流事業	98 (5)					98 (5)	▲37 (▲3)	60 (2)
	92					92	▲33	58
その他事業	108 (15)			0 (0)		109 (15)	▲38 (▲7)	70 (7)
	93			0		94	▲30	63
仮計	2,656 (126)	373 (0)	177 (82)	96 (27)	269 (205)	3,573 (442)		
	2,529	373	94	68	64	3,130		
連結調整	▲621 (▲24)	▲77 (▲19)	▲93 (▲30)	▲55 (▲14)	▲8 (▲8)		▲855 (▲97)	
	▲596	▲58	▲62	▲41	▲0		▲758	
連結計	2,035 (102)	296 (▲18)	84 (51)	40 (12)	261 (197)			2,717 (345)
	1,933	315	32	27	63			2,372

## 【主な増収要因】

水産: 日本 ニッスイ個別、南米 NETUNO、SALMONES ANTARTICA、ヨーロッパ NORDIC SEAFOOD

食品: 日本 ニッスイ個別、デルマール、ヨーロッパ CITE MARINE

※円高による売上高への影響額(試算) 連結計 ▲31億円

※新規連結子会社2社の売上高(連結調整前)  
NORDIC SEAFOOD、NETUNO 計235億円

※上段は'11/9期実績、下段は'10/9期実績、右肩括弧内は増減を表わす。

※連結調整にはグループ間取引による売上高消去が含まれる。

# 2012年3月期 第2四半期決算

## セグメントマトリックス営業利益(対前年同期比)



(単位:億円)

	日本	北米	南米	アジア	ヨーロッパ	共通経費又は全社経費	仮計	共通経費配賦	連結調整	連結計
水産事業	12 (13)	4 (6)	5 (0)	▲5 (▲0)	3 (3)		20 (23)	▲9 (▲2)	3 (5)	13 (26)
	▲1	▲2	4	▲5	0		▲3	▲6	▲2	▲12
食品事業	38 (3)	5 (0)		▲3 (▲1)	3 (0)		43 (3)	▲13 (▲3)	▲2 (1)	26 (1)
	34	4		▲1	2		39	▲10	▲4	24
ファイン事業	35 (8)			0 (0)			36 (8)	▲3 (▲3)	0 (▲0)	32 (4)
	27			▲0			27	▲0	0	27
物流事業	7 (0)						7 (0)		▲0 (▲0)	6 (▲0)
	6						6		0	7
その他事業	2 (1)			0 (▲0)			2 (1)	▲0 (▲0)	0 (0)	2 (1)
	0			0			1	▲0	0	1
共通経費又は全社経費						▲45 (▲13)	▲45 (▲13)	27 (10)	▲0 (▲0)	▲18 (▲3)
						▲32	▲32	17	0	▲15
仮計	95 (27)	9 (7)	5 (0)	▲8 (▲1)	7 (4)	▲45 (▲13)	63 (24)			
	68	2	4	▲7	3	▲32	38			
連結調整	▲23 (▲7)	▲3 (3)	8 (8)	▲1 (▲1)	▲2 (▲2)	22 (5)			0 (5)	
	▲16	▲6	▲0	0	▲0	17			▲5	
連結計	72 (19)	6 (10)	13 (9)	▲9 (▲2)	4 (1)	▲23 (▲8)				63 (30)
	52	▲4	4	▲6	2	▲15				33

### 【主な増益要因】

水産: 日本 ニッスイ個別、中谷水産、北米 UNISEA、南米 SALMONES ANTARTICA、ヨーロッパ NORDIC SEAFOOD、  
 ファイン: 日本 ニッスイ個別、日水製薬

### 【主な減益要因】

水産: 南米 NETUNO、DOSA アジア NISSUI INDONESIA

※上段は'11/9期実績、下段は'10/9期実績、右肩括弧内は増減を表わす。  
 ※従来、連結調整に含んでいた共通経費配賦を分けて記載。  
 ※連結調整にはのれん代償却費、たな卸資産の未実現利益等が含まれる。

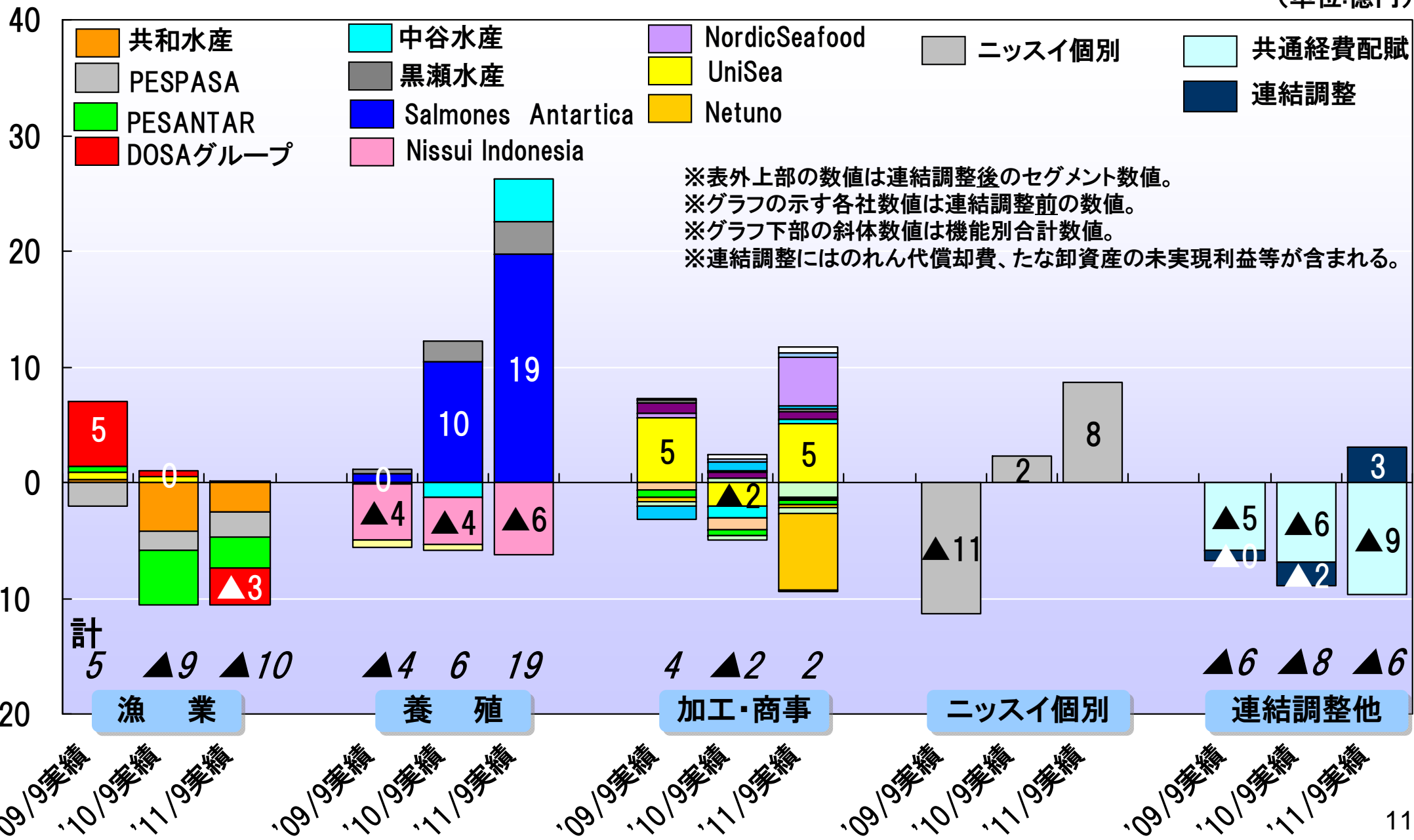
# 2012年3月期 第2四半期 水産事業

# 2012年3月期 第2四半期決算 水産 事業別会社別営業利益(3ヵ年推移)



'09/9計 ▲13    '10/9計 ▲12    '11/9計 13

(単位:億円)



# 2012年3月期 第2四半期決算 ニッスイ個別 水産 売上高・営業利益

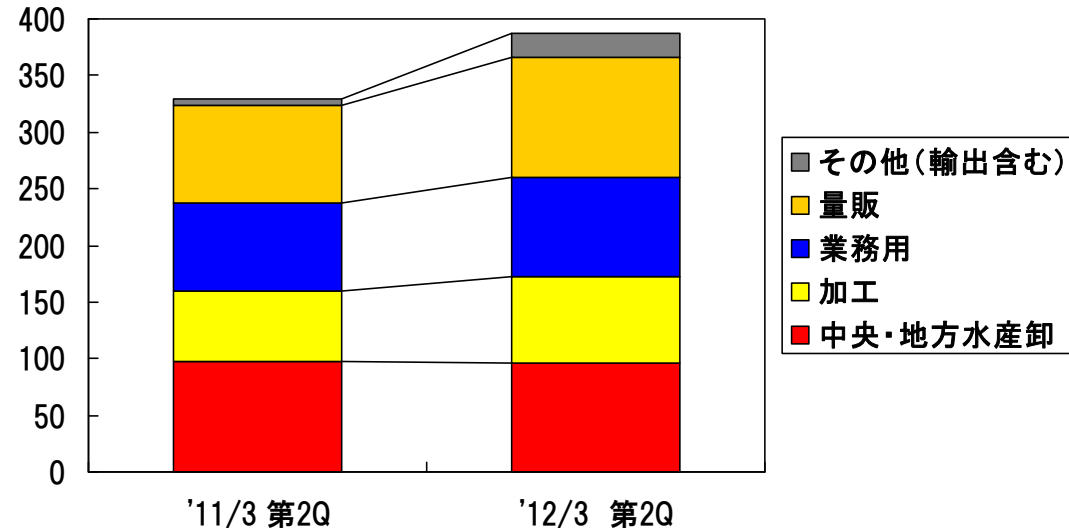


水産合計 (数量:千トン 金額:億円)

	売上高		営業利益
	数量	金額	金額
'11/09 実績	143	540	8
'10/09 実績	131	497	2

顧客業態別売上高(前年同期比) (単位:億円)

※すりみ・オキアミ・鮮活魚・油脂ミールなどを除く管理魚種の売上高



主要魚種別 数量・売上高・単価

(単位:数量トン、金額:億円、単価:円/キロ)

	2012年3月期 2Q			対前年同期比				
	数量	売上高	単価	数量増減	売上高増減	数量差異分	単価差異分	販売単価増減率
鮮凍品・油飼・ミール計	143,018	540	378	12,063 9.2 %	43 8.7 %	45	▲ 2	▲ 0.5 %
鮮凍品計	73,285	443	605	12,369 20.3 %	52 13.5 %	79	▲ 26	▲ 5.8 %
【主要魚種】								
鮭鱒	20,017	153	768	3,470	29	26	3	2.4 %
すりみ	15,639	43	278	2,313	▲ 3	8	▲ 11	▲ 20.3 %
えび	4,689	42	901	504	2	4	▲ 1	▲ 4.5 %
助子	3,042	30	997	223	1	2	▲ 0	▲ 2.1 %
かに	1,590	25	1,627	245	7	3	4	19.0 %
油飼・ミール計	69,733	96	139	▲ 306 ▲ 0.4 %	▲ 9 ▲ 9.2 %	▲ 0	▲ 9	▲ 8.6 %

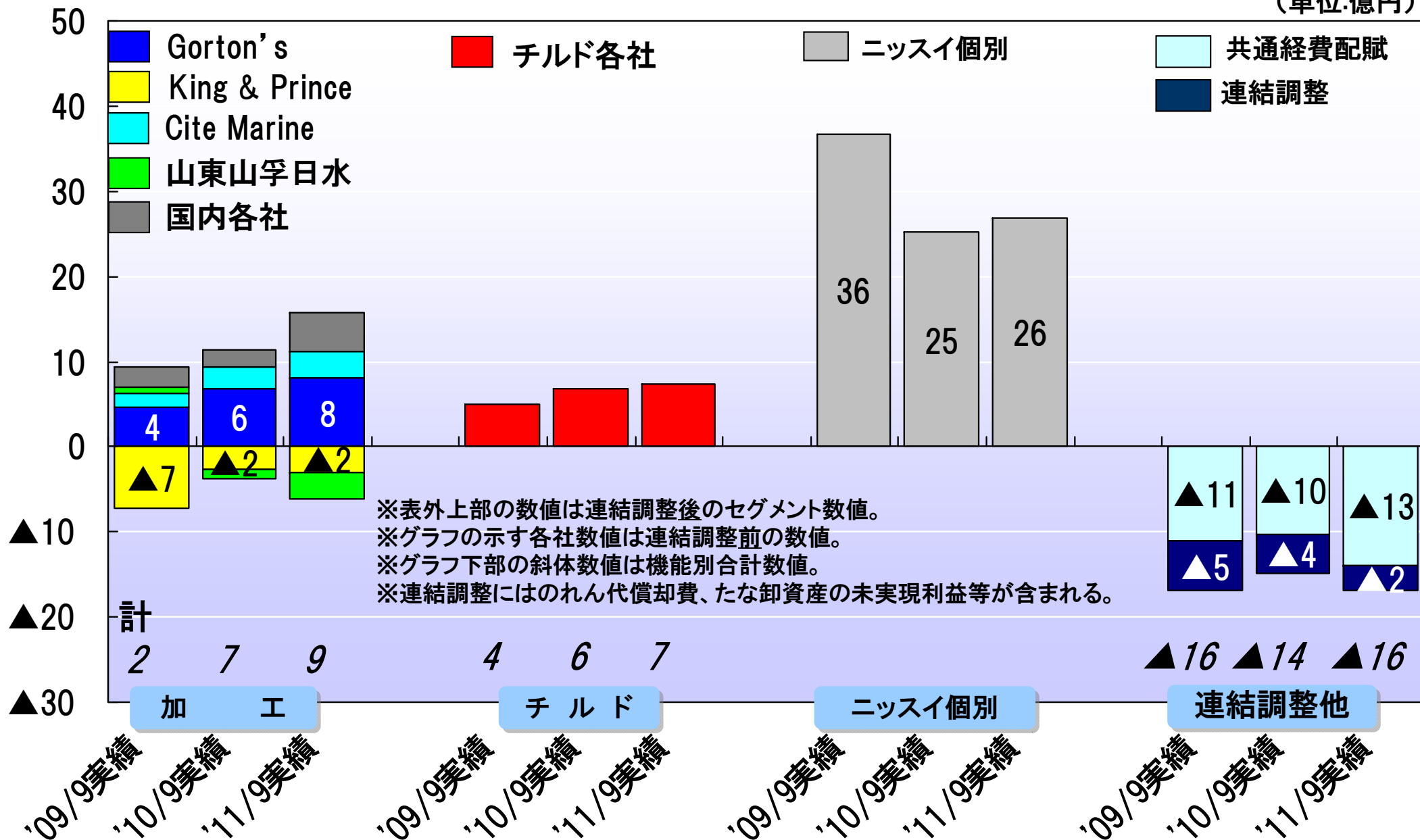
# 2012年3月期 第2四半期 食品事業

# 2012年3月期 第2四半期決算 食品 事業別会社別営業利益(3ヵ年推移)



‘09/9計 26 ‘10/9計 24 ‘11/9計 26

(単位:億円)



# 2012年3月期 第2四半期決算 ニッスイ個別 食品 売上高・利益



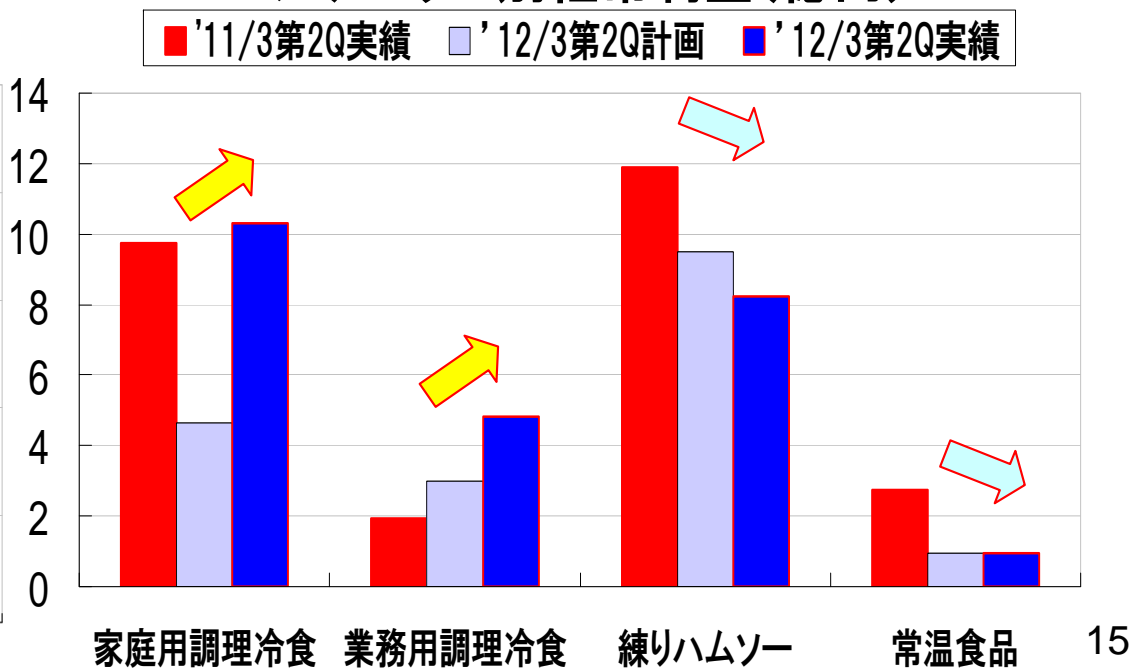
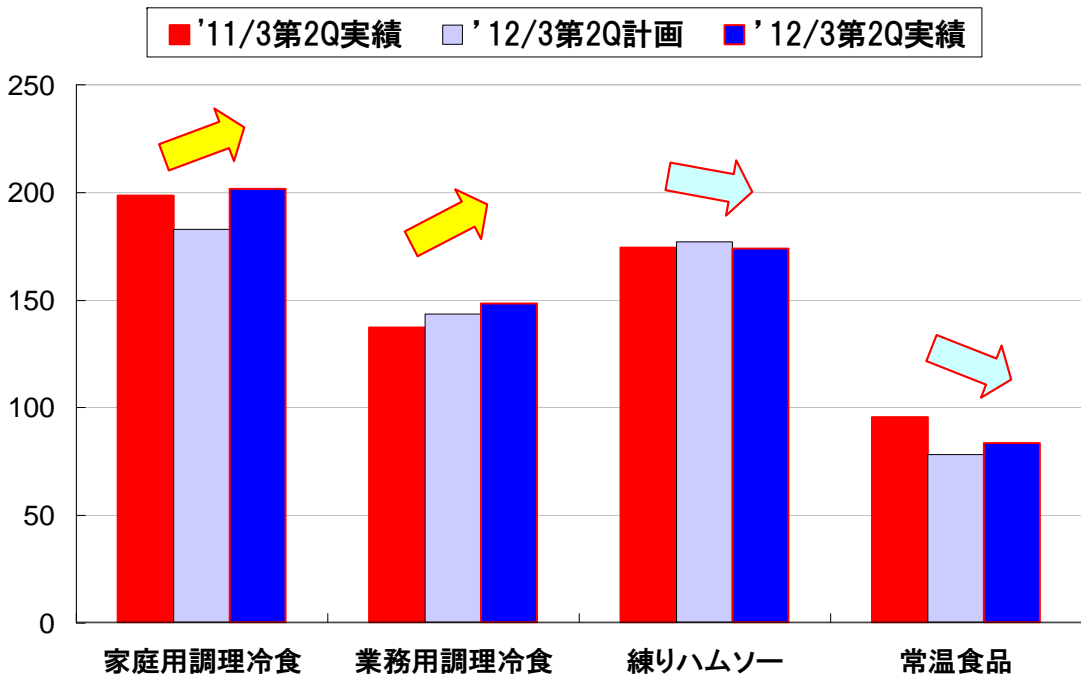
(単位:数量千トン、金額:億円、単価:円/キロ)

	'11/9累計			'10/9累計			金額 増減率
	数量	金額	単価(円)	数量	金額	単価(円)	
家庭用調理冷食	24.8	201	813	23.8	198	835	101.7%
業務用調理冷食	27.9	148	533	25.7	137	535	108.2%
農産冷食	13.1	44	340	12.4	42	345	104.4%
練り・ハムソー	29.8	173	583	28.5	174	611	99.7%
常温食品ほか		120			125		96.5%
食品計		689			677		101.7%

※常温食品ほかの数量単位はCSが含まれるため、合計数量と合計平均単価は算出していない。

## カテゴリー別売上高(億円)

## カテゴリー別経常利益(億円)



# 2012年3月期 第2四半期 ファインケミカル事業

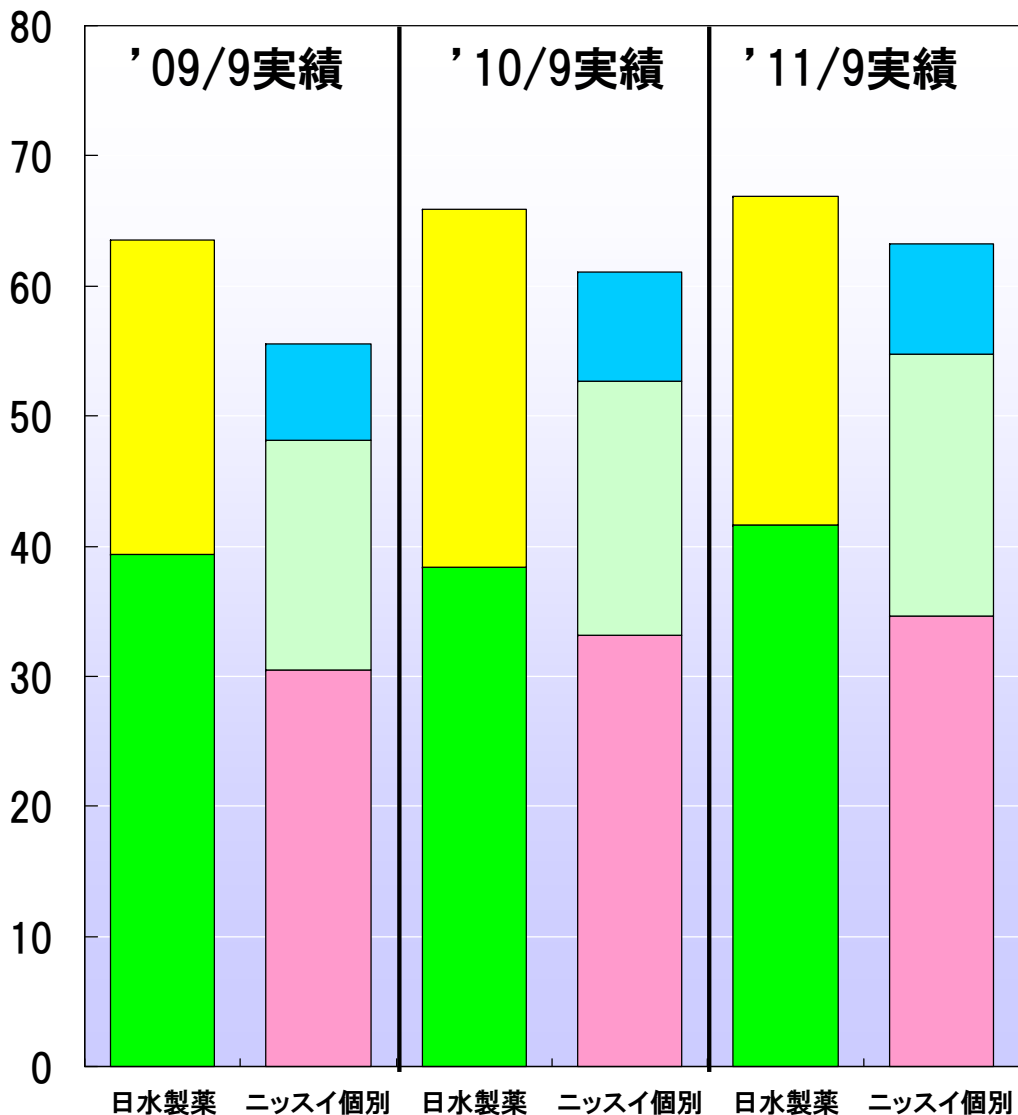
# 2012年3月期 第2四半期決算

## ファインケミカル 会社別売上高、営業利益(3ヵ年推移)



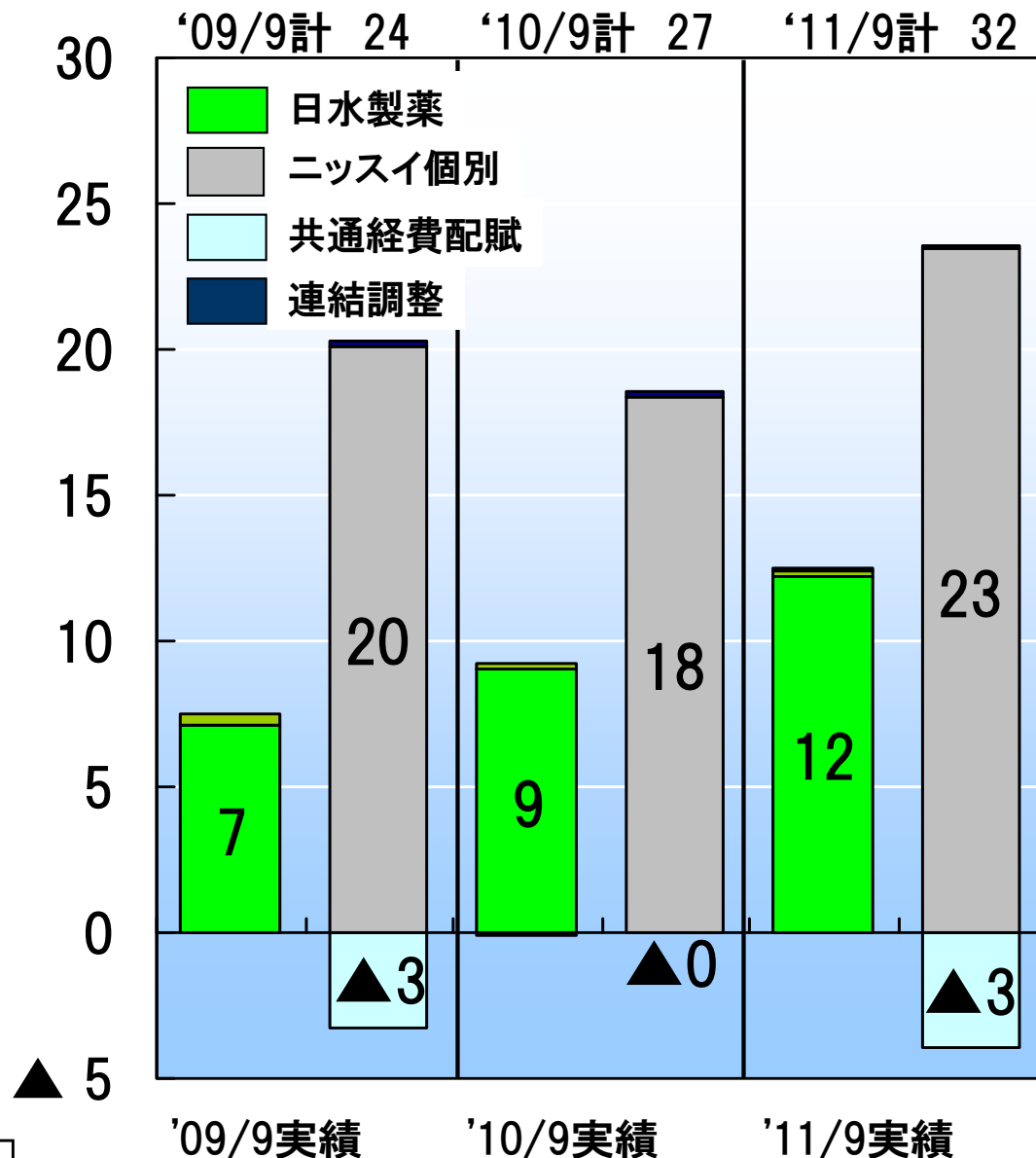
### 売上高

(単位:億円)



### 営業利益

(単位:億円)



日水製薬		ニッセイ個別		
■ 診断薬	■ 医薬	■ 医薬品原料	■ 機能性原料	■ 機能性食品

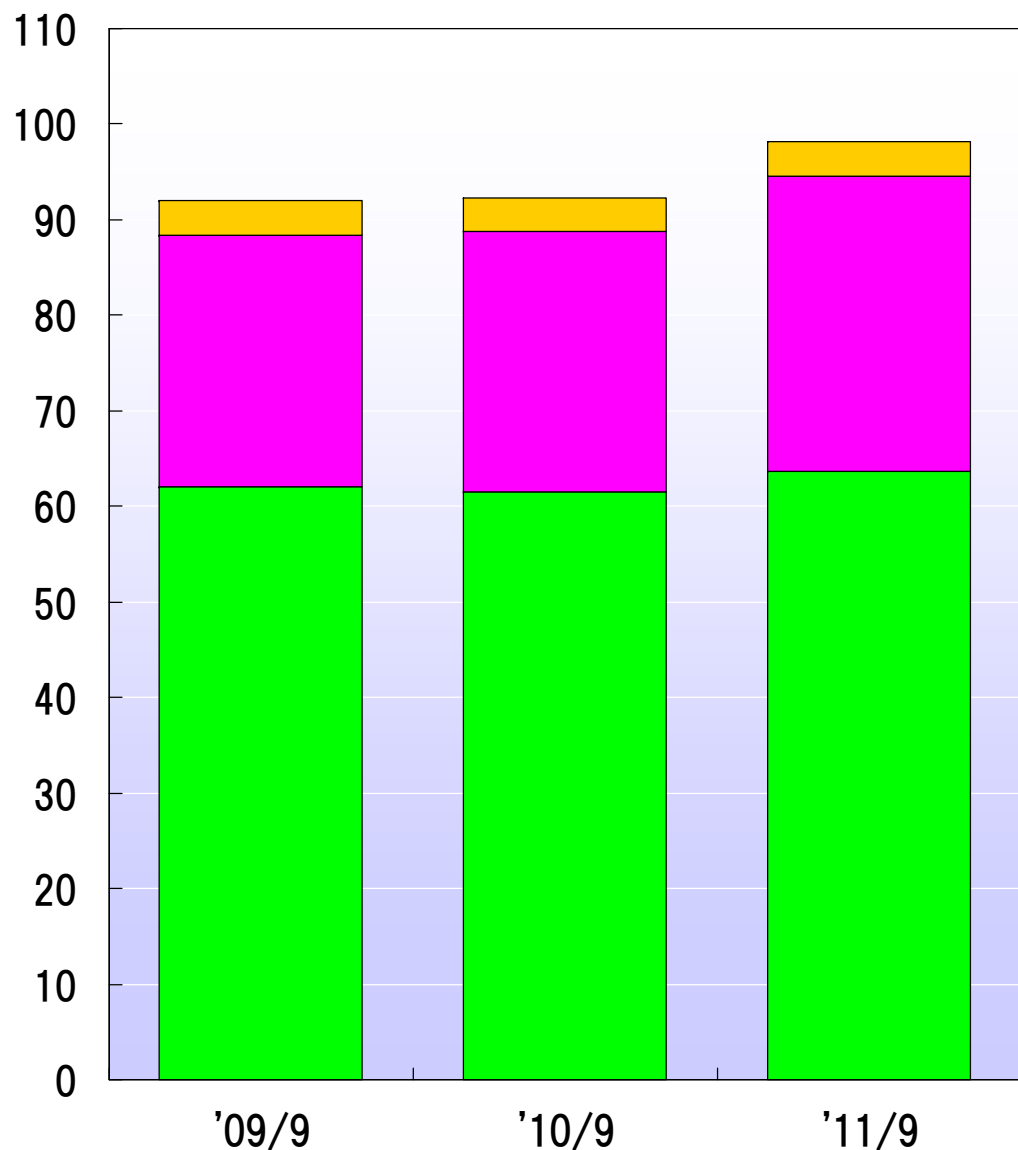
※表外上部の数値は連結調整後のセグメント数値。  
 ※グラフの示す各社数値は連結調整前の数値。  
 ※連結調整にはたな卸資産の未実現利益等が含まれる。

# 2012年3月期 第2四半期 物流事業

# 2012年3月期 第2四半期決算 物流 会社別売上高、営業利益(3ヵ年推移)

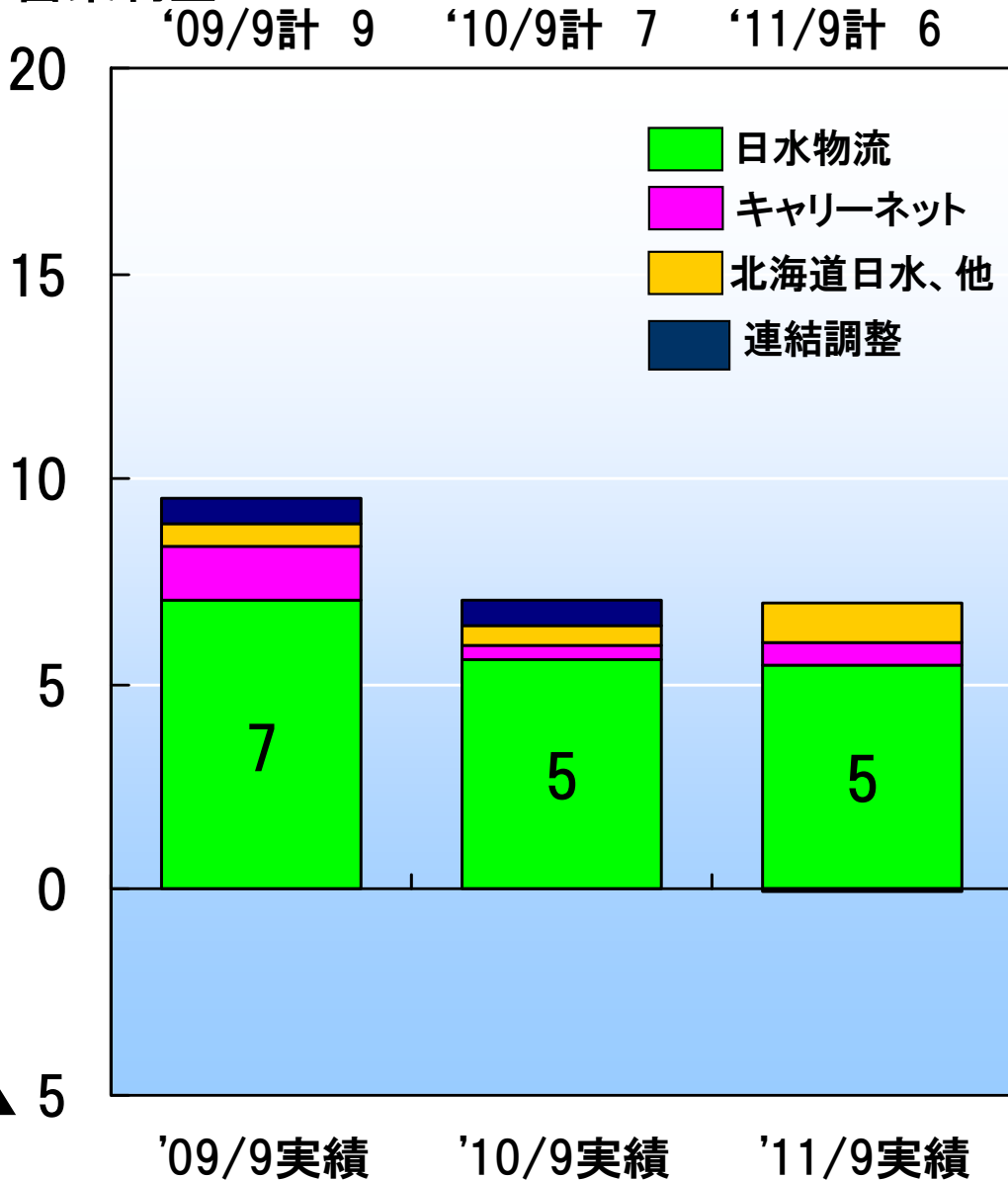


## 売上高 (単位:億円)



■ 日水物流 ■ キャリアネット ■ 北海道日水、他

## 営業利益 (単位:億円)



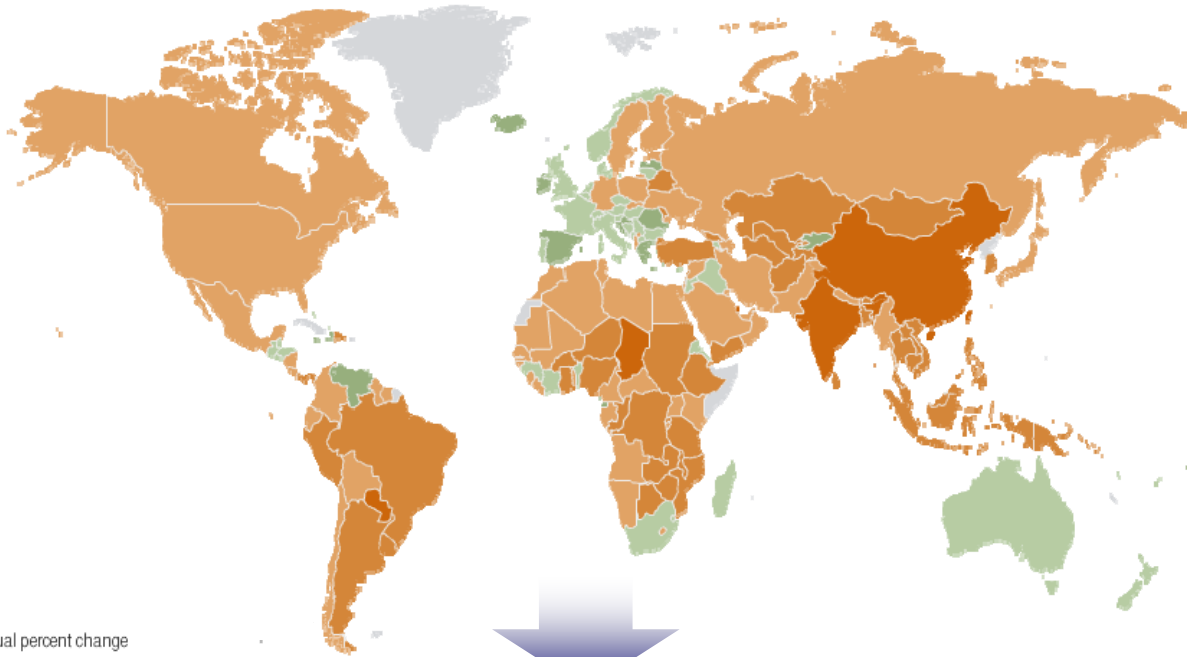
▲ 5

※表外上部の数値は連結調整後のセグメント数値。  
 ※グラフの示す各社数値は連結調整前の数値。  
 ※連結調整にはたな卸資産の未実現利益等が含まれる。

# 事業を取り巻く環境

# IMFによる世界経済の見通し GDP成長率

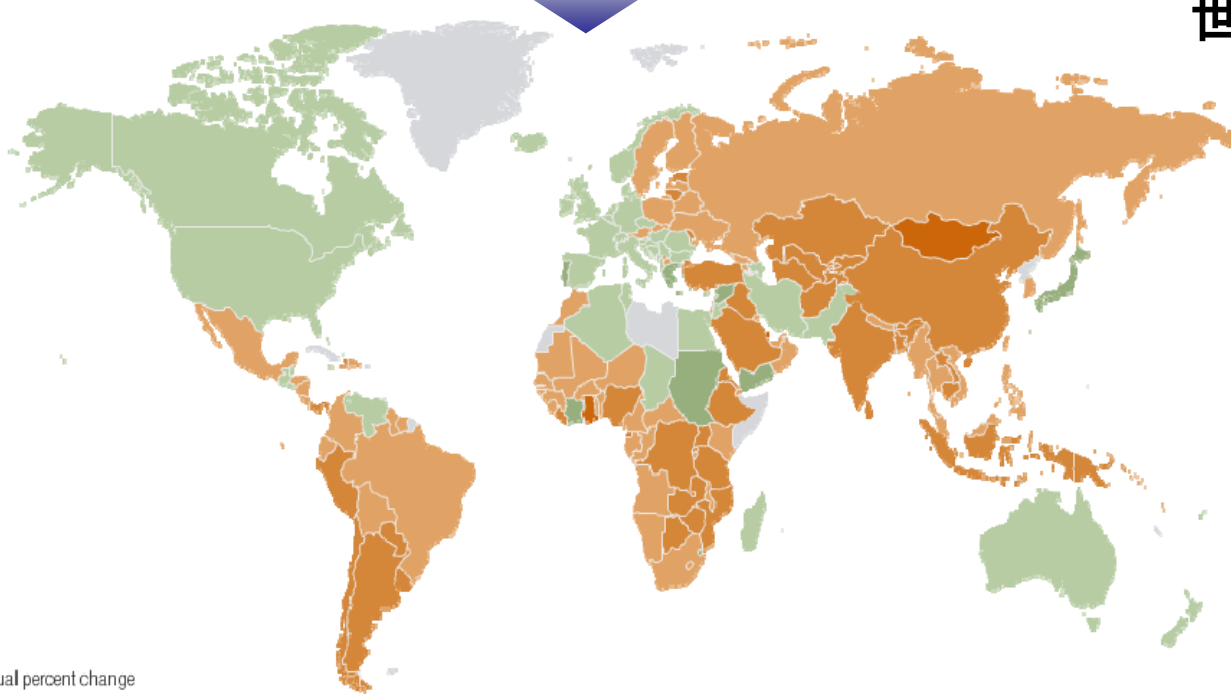
2010年



Annual percent change

IMFの見通しによると2011年のGDP成長率は前年と比べ先進国で-1.5%、発展途上国と新興国で-0.9%、世界全体で-1.1%となる。

2011年



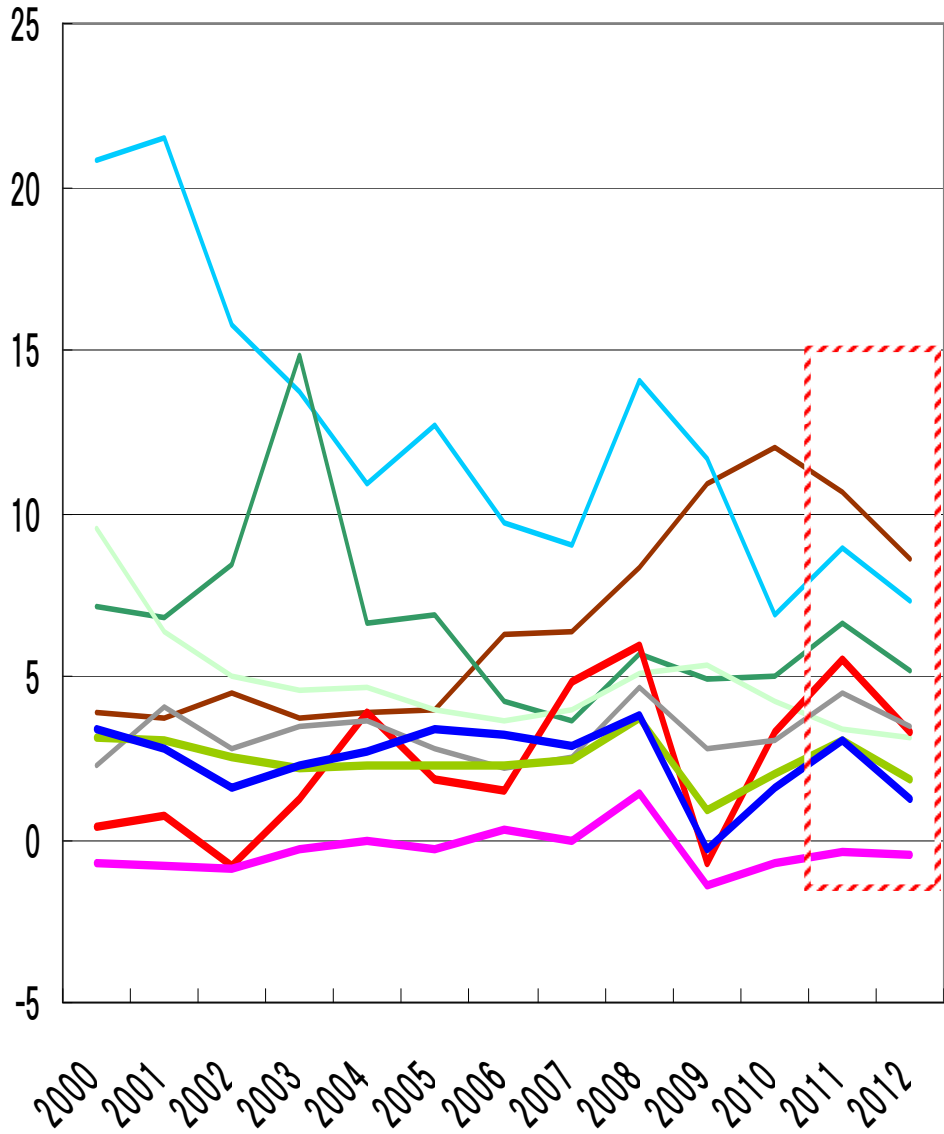
Annual percent change



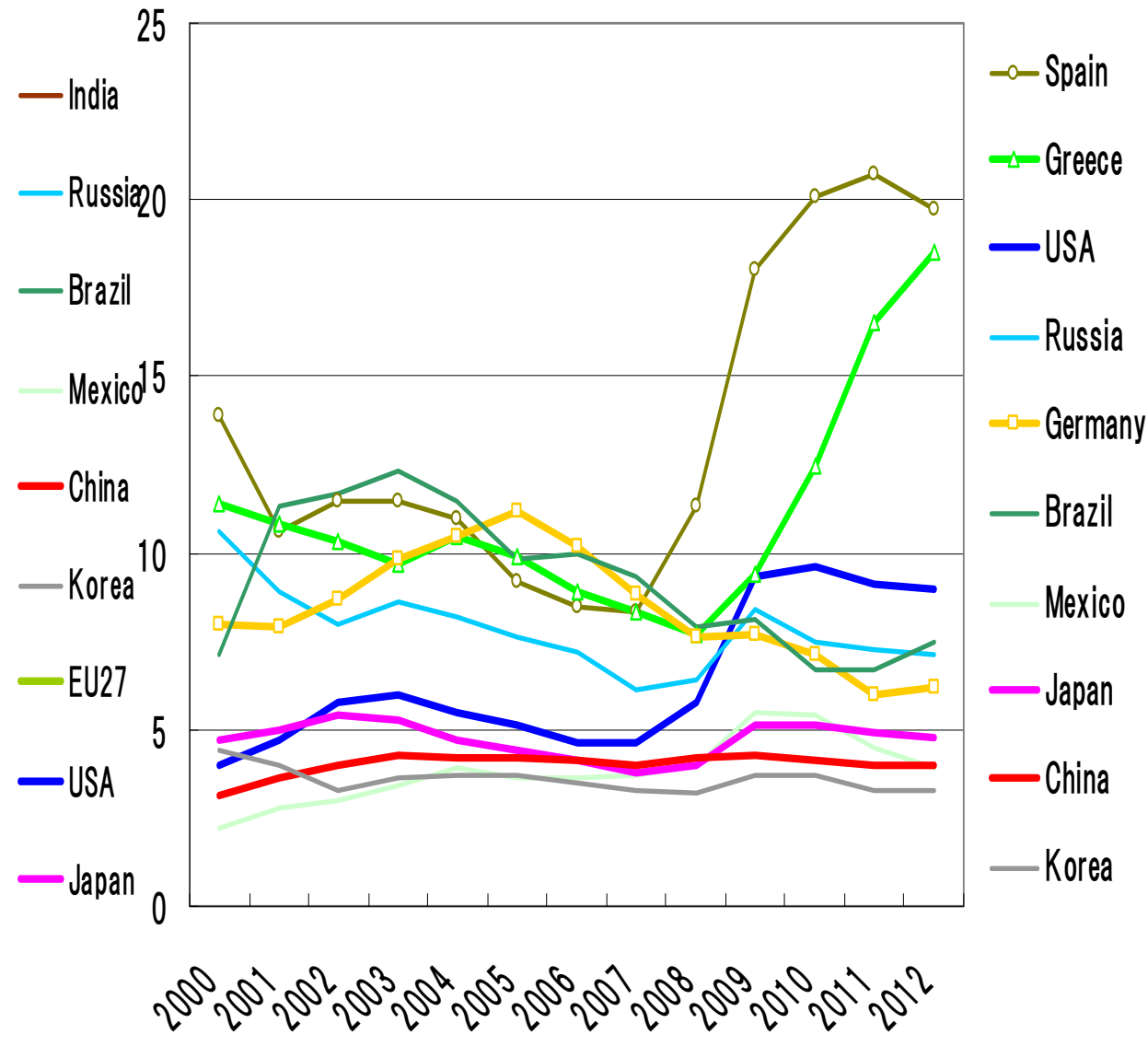
# 物価指数と失業率



Inflation rate (average consumer price)



Unemployment rate (%)



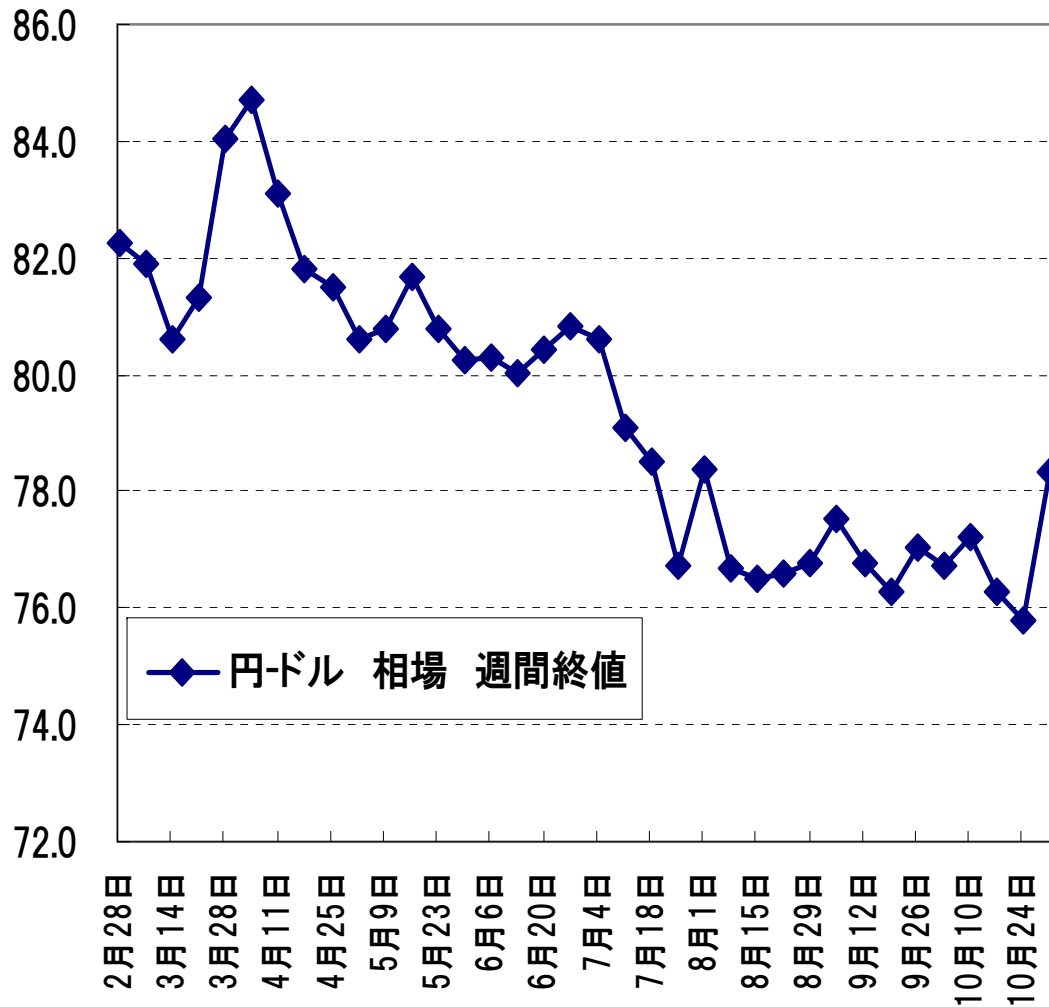
Source: IMF

# 為替の状況



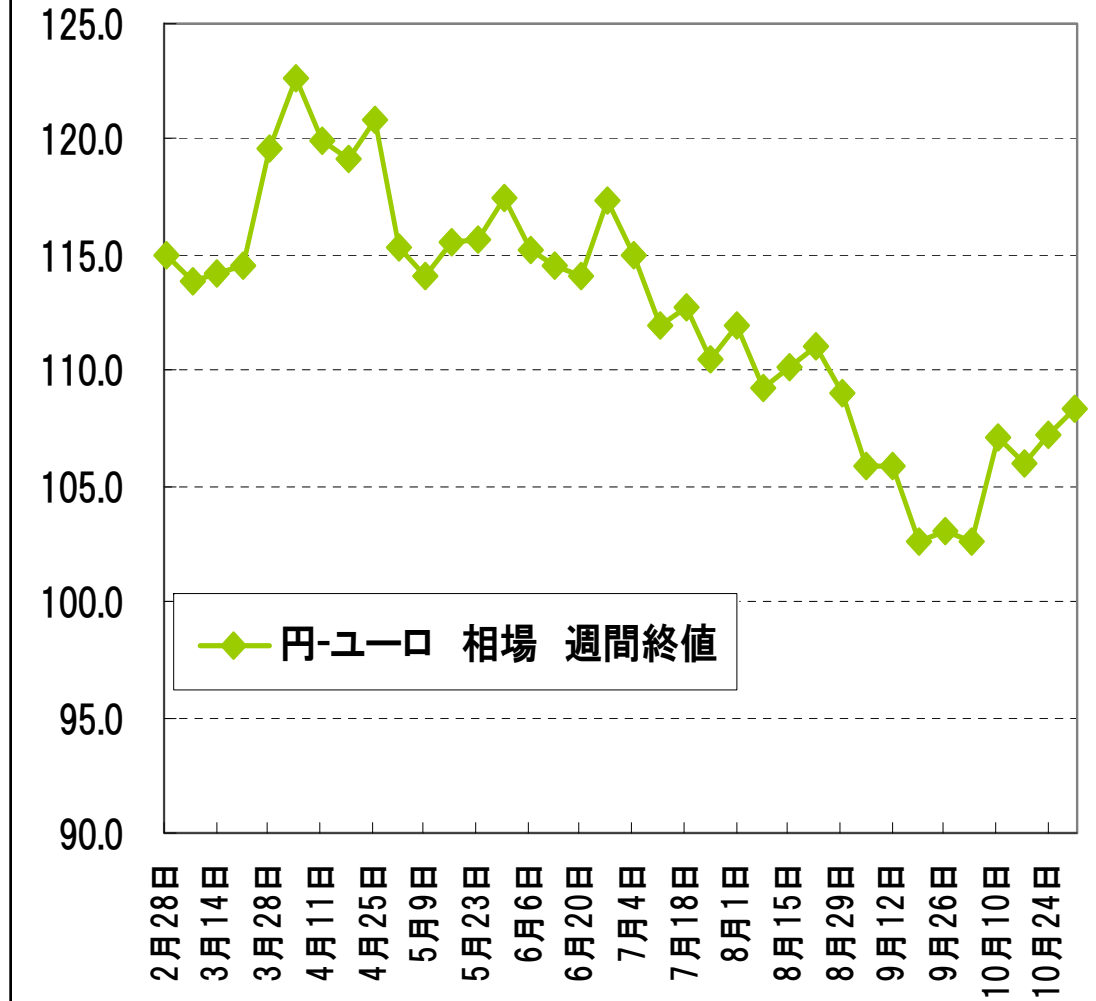
## アメリカ ドル【為替: USDJPY=X】

円-ドル 相場 週間終値



## EU ユーロ【為替: EURJPY=X】

円-ユーロ 相場 週間終値

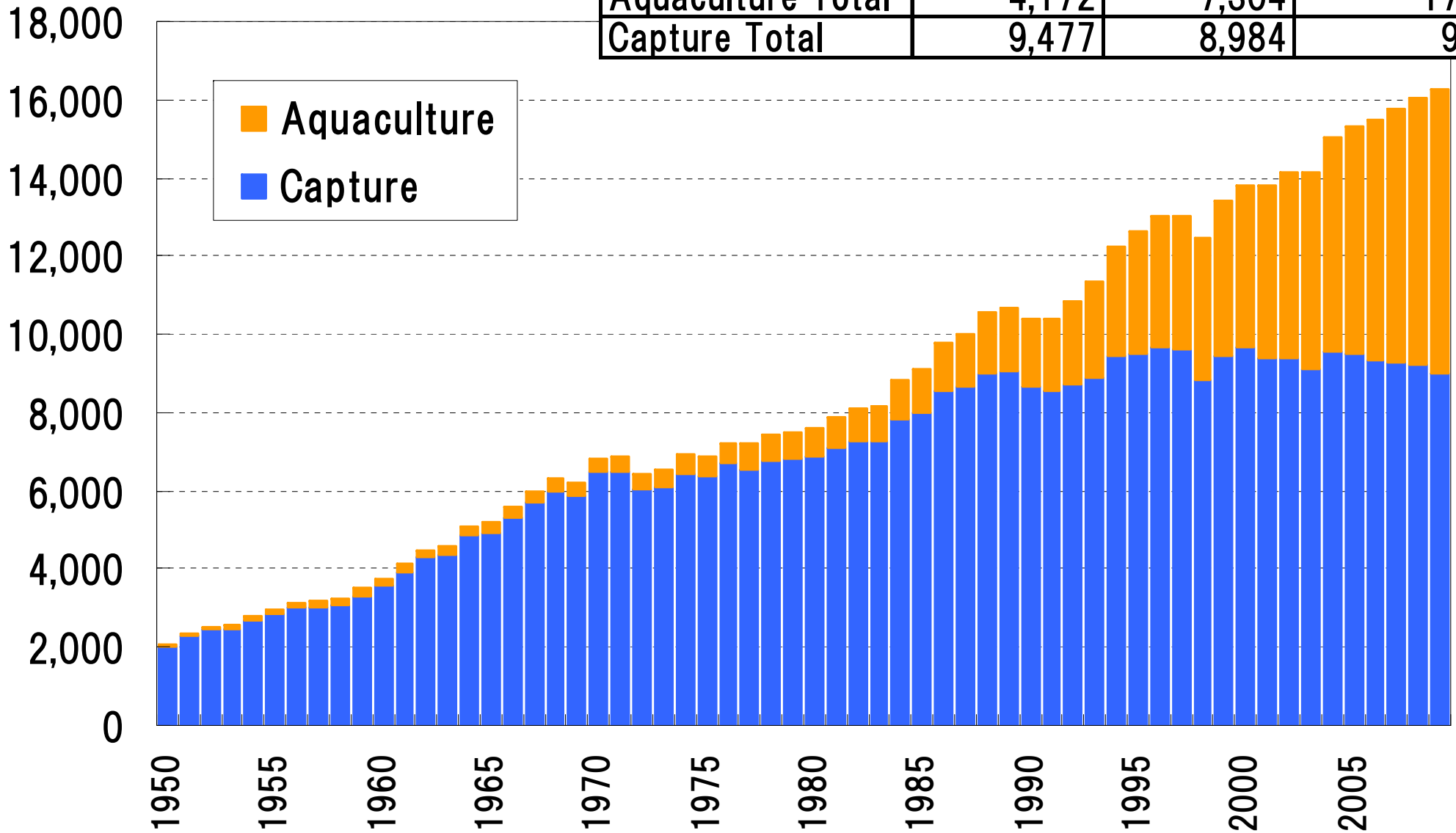


# 世界の水産業の動き-漁業・養殖生産推移-



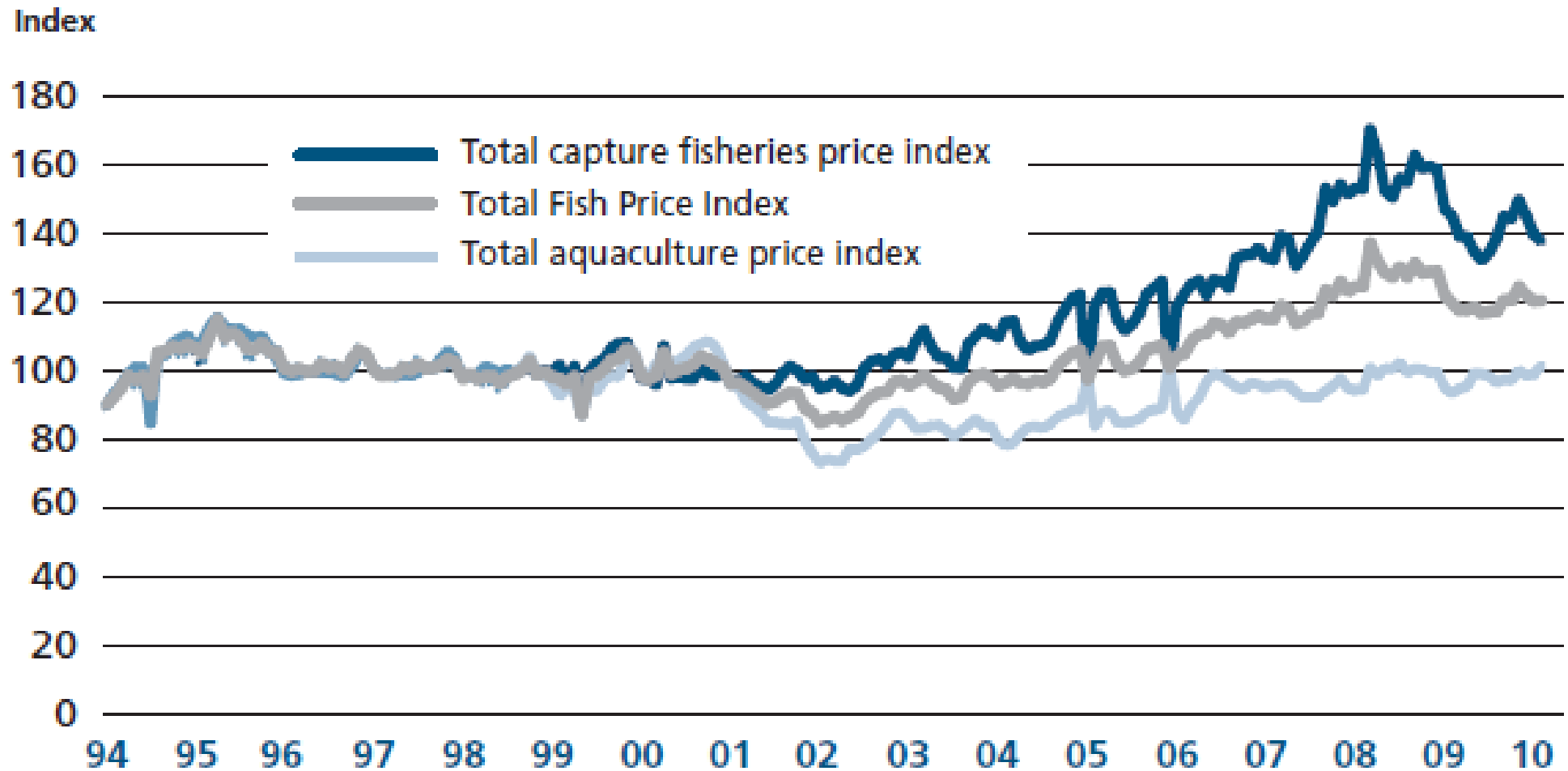
(Unit:10000MT)

Species	2000	2009	2000→2009
Aquaculture Total	4,172	7,304	175%
Capture Total	9,477	8,984	95%



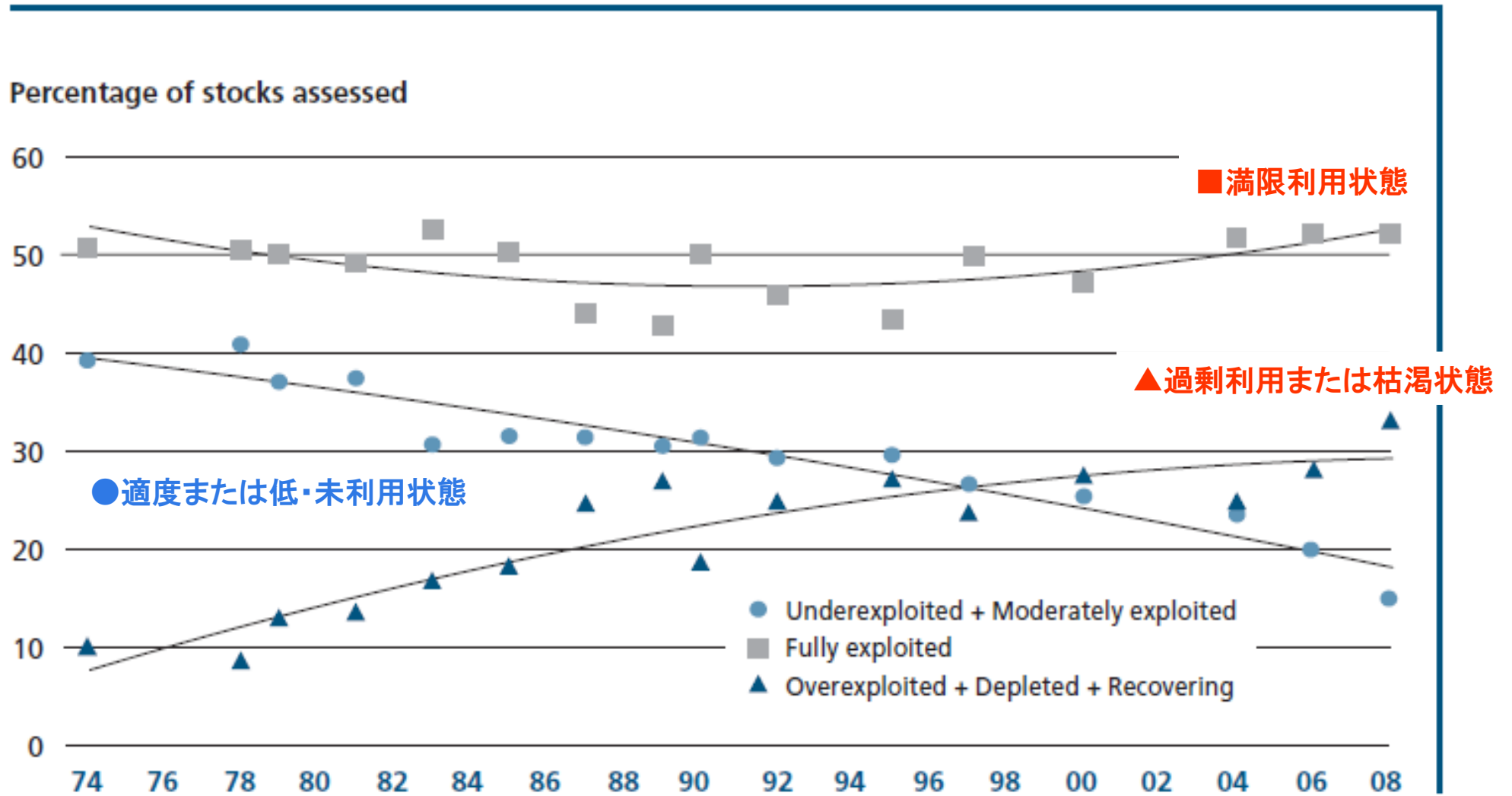
# 世界の水産業の動き-価格の推移-

## Trends in the FAO Fish Price Index and underlying indices



Note: 1998-2000 = 100.

Global trends in the state of world marine stocks since 1974



2010 FAO

FAOの調査によると過剰利用、または枯渇状態の漁業資源が増え、適度・または低利用状態の漁業資源は減っている。

# NGOの影響力と持続可能性漁業の認証



2008年からアメリカのグリーンピースは、スーパーマーケットが持続可能性のある水産物を販売しているかチェックし、スコアカードを公表している。



**Marine Stewardship Council**  
Certified sustainable seafood

MSCの認証を受ける漁業は増加

## Supermarket Seafood Sustainability Scorecard

RANK RETAILER 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

RANK	RETAILER	SCORE
1	SAFEWAY	64.61
2	TARGET	63.74
2	WEGMANS	63.74
4	WHOLE FOODS	61.77
5	AHOLD	59.22
6	HARRIS TEETER	58.35
7	ALDI	54.62
8	A&P	51.63
9	PRICE CHOPPER	47.90
10	DELHAIZE	47.66
11	COSTCO	44.89
12	TRADER JOE'S	44.57
13	WALMART	44.50
14	H. E. BUTT	43.81
15	KROGER	42.03
16	GIANT EAGLE	32.38
17	PUBLIX	21.50
18	SUPERVALU	15.0
19	WINN-DIXIE	11.5
20	MEIJER	10.0

現在は州ごとのスコアカードを作成して公開している  
Supermarket Scorecards: Destructive Fishing in our Oceans



MSCラベル付き水産物の小売り売上高が年間

25億米ドルを超える

MSCのCoC認証を取得した企業が世界80ヶ国で

1600を上回る

MSC認証水産物の調達を公約した大手企業が世界で

50を超える

天然漁獲水産物全体のうちMSC認証取得漁業で獲られたものが

約6%

2010/11年の報告書より

## 2011年10月現在

- ・約11,000の水産品がMSCマークをつけて販売されている。
- ・世界の82ヶ国で取り扱われている。
- ・132 漁業が持続可能性のある漁業として認証されている。
- ・130 漁業が現在MSCの審査を受けている。

# グローバルリンクスのNGOとの協力



NGO	Contact Company	Objective
Fisheries Resources and Marine Environment / Co-FRaME	Nissui	Research and analysis of marine resources and study regarding sustainable uses of marine resource. Give suggestions based on research. Nissui gets some advice of sustainable uses of marine resource.
New England Aquarium	Gorton's	2008 partnership est.; advance seafood sustainability efforts. Setting strong goals and key performance indicators for both wild and aquaculture.
Global Aquaculture Alliance / BAP	Gorton's	Gorton's buyers are registered under the BAP Buyer Program, demonstrate support for responsibly produced and/or processed sustainable aquaculture.
SFP – Sustainable Fisheries Partnership	Gorton's	2009 steering committee member in the Russian Far East Pollock FIP. Common goal of improving Russian Pollock fisheries management.
WWF	K&P	Identify environmentally sensitive issues in supply of wild caught fish and seafood
Global Aquaculture Alliance / BAP	K&P	Certify farmed fish and shellfish supply base to acknowledge best practices
International Seafood Sustainability Foundation/ISSF	Sealord	ISSF promotes sustainable fishing standards across the global tuna fisheries.

# BRICsの食生活の変化



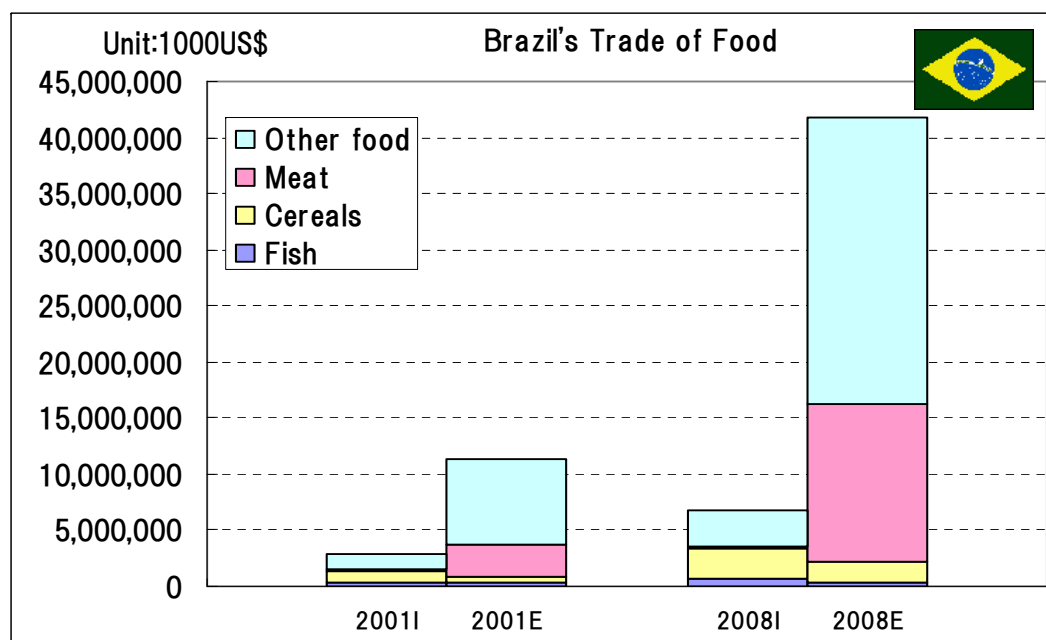
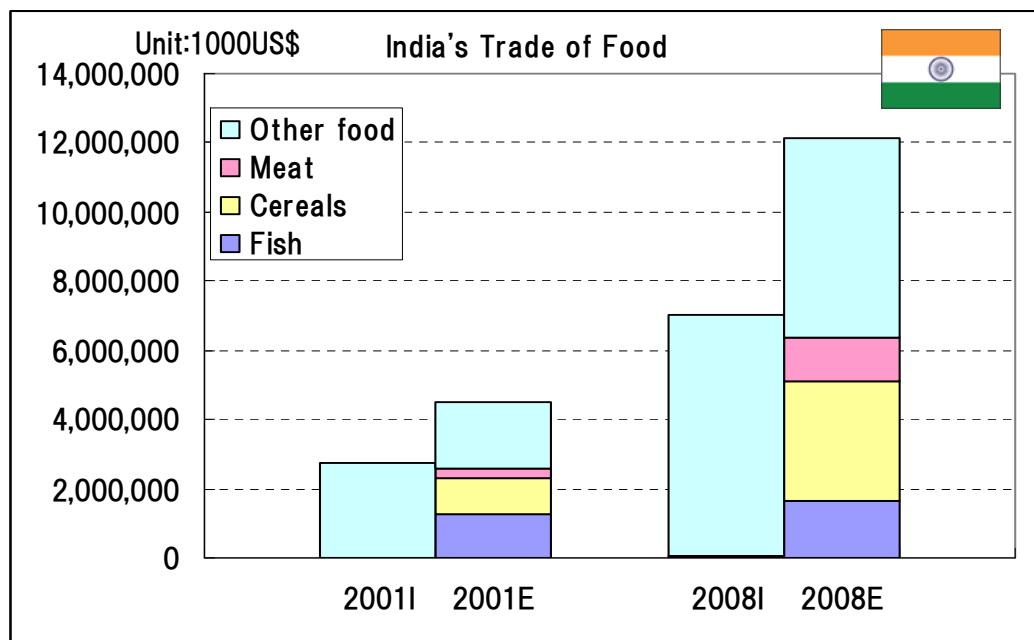
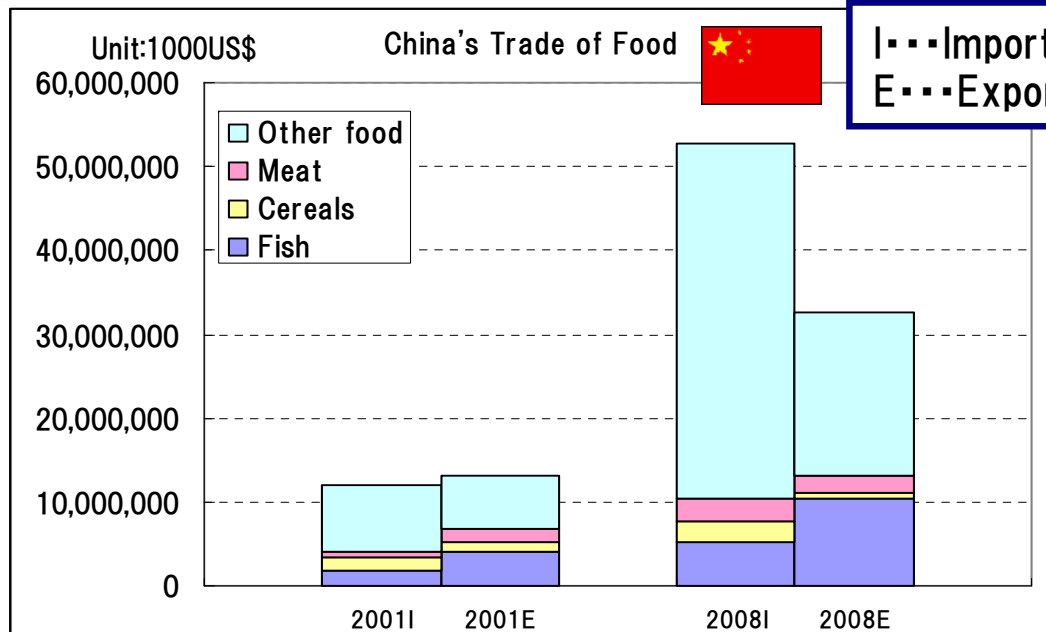
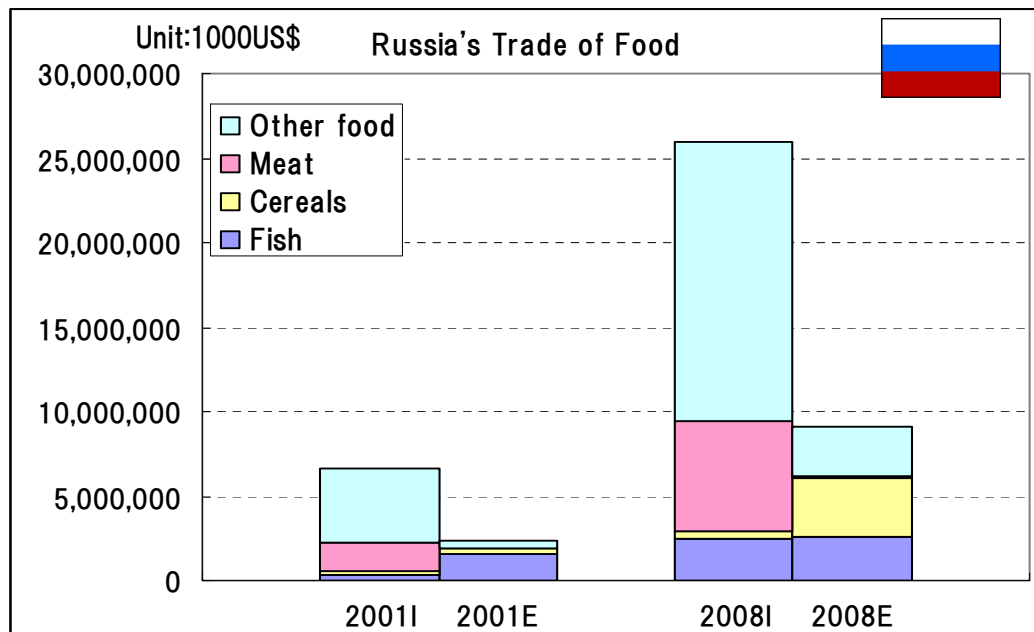
Food supply quantity (g/capita/day)

	Population Millions	Grain*	Vegetables	Fruits	Fish, Seafood	Meat	Wine
Brazil 2000	171.3	326.9	103.0	300.7	16.5	216.8	5.0
Brazil 2007	187.6	360.6	126.9	298.7	18.8	220.5	5.8
	110%	110%	123%	99%	114%	102%	115%
China 2000	1,267.4	564.9	615.0	118.8	67.2	135.8	2.4
China 2007	1,321.3	529.5	766.8	176.5	72.5	146.4	3.3
	104%	94%	125%	149%	108%	108%	142%
India 2000	1,024.3	467.4	176.1	97.1	12.2	9.7	0.00
India 2007	1,142.0	474.0	177.6	123.4	14.0	8.9	0.01
	111%	101%	101%	127%	115%	92%	#DIV/0!
Russia 2000	146.3	373.6	241.8	99.6	49.1	109.3	9.0
Russia 2007	142.0	387.6	311.8	195.9	51.7	166.8	18.4
	97%	104%	129%	197%	105%	153%	205%
	Population Millions	Grain*	Vegetables	Fruits	Fish, Seafood	Meat	Wine
Japan 2000	126.8	431.3	307.9	141.2	182.9	123.1	5.8
Japan 2007	127.8	410.5	290.9	159.4	166.5	126.4	5.6
	101%	95%	94%	113%	91%	103%	97%
USA 2000	282.3	313.9	349.3	339.6	59.4	329.4	20.0
USA 2007	301.9	300.9	349.6	304.0	65.9	336.4	18.9
	107%	96%	100%	90%	111%	102%	94%
EU27 2000	481.4	318.1	339.7	274.3	57.4	233.8	76.7
EU27 2007	493.7	324.1	321.5	286.1	60.4	236.1	78.0
	103%	102%	95%	104%	105%	101%	102%
World 2000	5,971.4	454.3	295.3	165.5	43.1	103.8	10.0
World 2007	6,562.6	448.4	327.5	189.3	45.7	109.8	10.0
	110%	99%	111%	114%	106%	106%	100%

# BRICsの食の変化 貿易-



I...Import  
E...Export



欧米では政府主導による、健康の為にシーフードを食べようというキャンペーンが行われており近年魚介類の消費は高まっている。



イギリスのScientific Advisory Committee on Nutrition(SACN)は週2回シーフードを食べることを推奨している。

大きな要因には、各国の医療費負担の高まりがある。

OECDが公表している、各国のGDPに占める医療費合計の割合(%)

	フランス	ドイツ	オランダ	イギリス	アメリカ	日本
2003	10.9	10.8	9.8	7.8	15.7	8.1
2009	↗ 11.8	↗ 11.6	↗ 12.0	↗ 9.8	↗ 17.4	↗ 8.5

\*日本は2008年

# アジアの水産会社の台頭



2008年6月 韓国の東遠グループはアメリカのツナ缶メーカーのスターキストを買収、北米中南米への販売を強化。



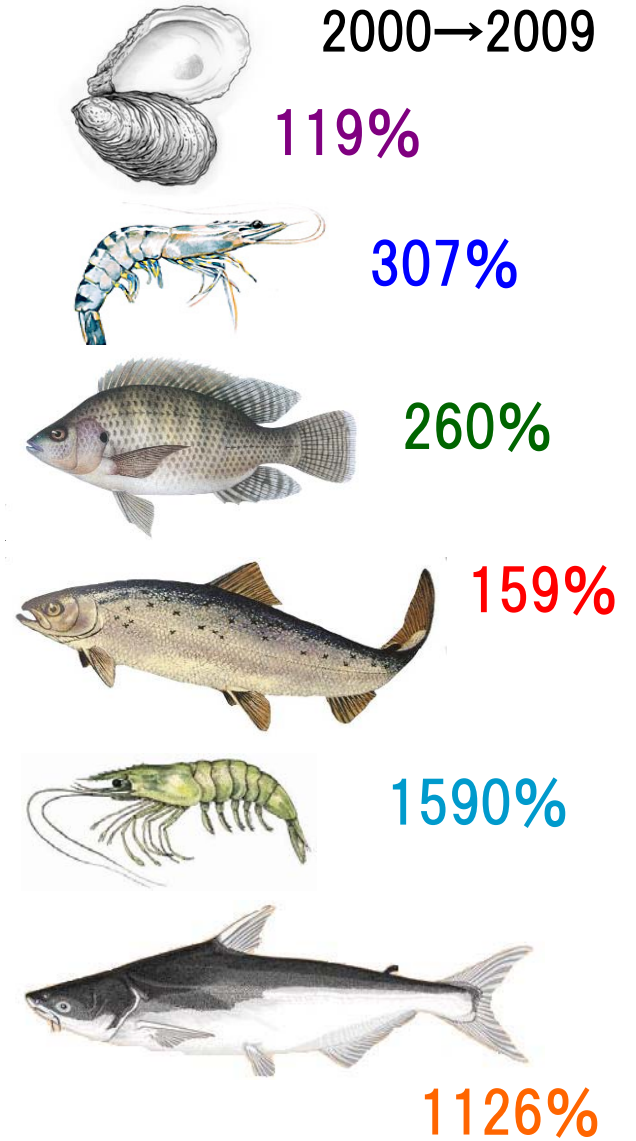
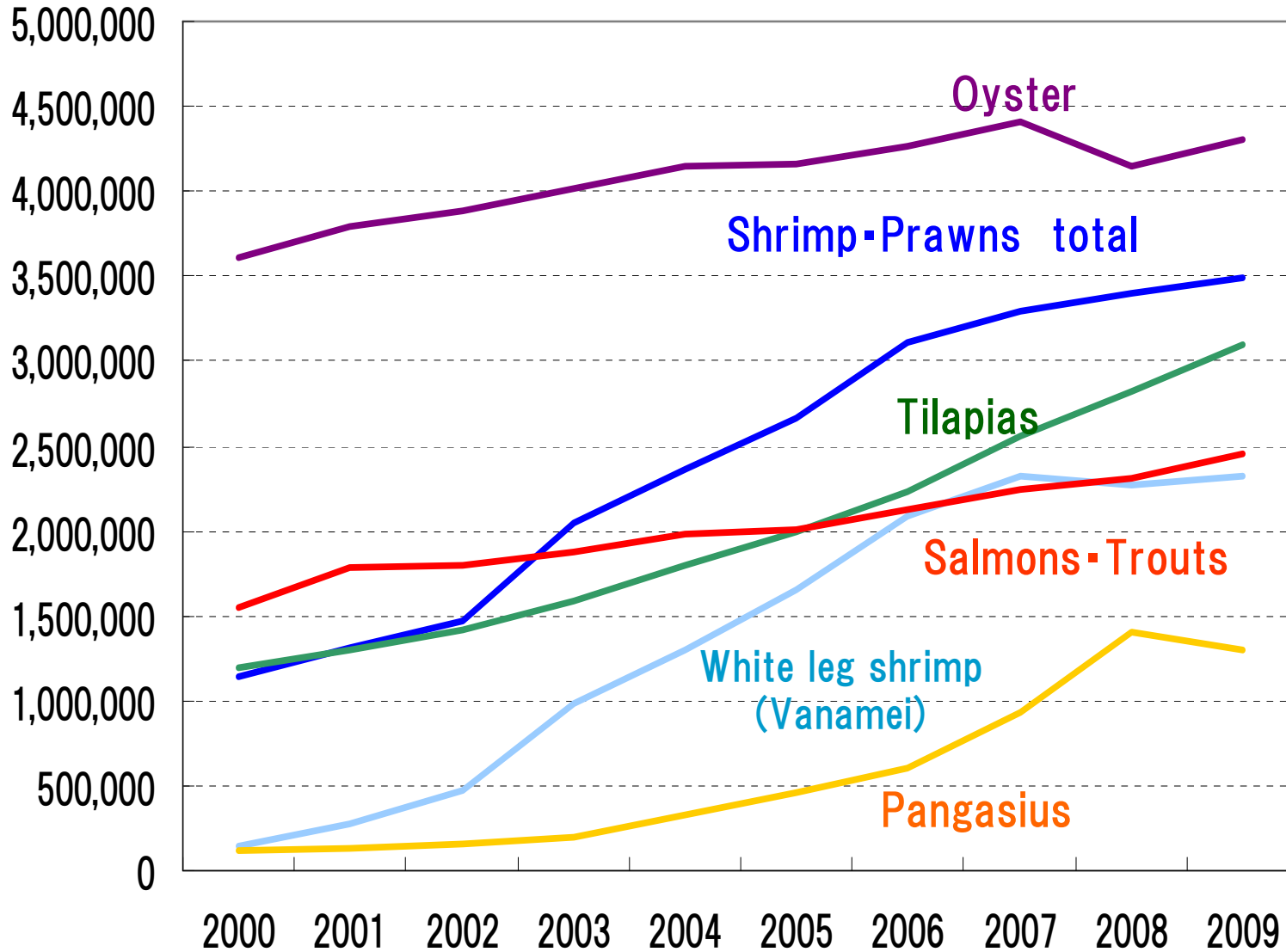
2010年7月 タイのTUFは欧州のMWBRANDSを買収。Tuna製品、冷凍水産品における世界での販売を強化。



2011年9月 香港のPACIFIC ANDESはヨーロッパの投資会社に投資し、ドイツの会社であるPickenpack と Hussmann & Hahnを手に入れた。垂直統合によるバリューチェーンの事業化を目指している。

# 世界の養殖における拡大魚種

主要養殖物の生産量の推移 (MT)

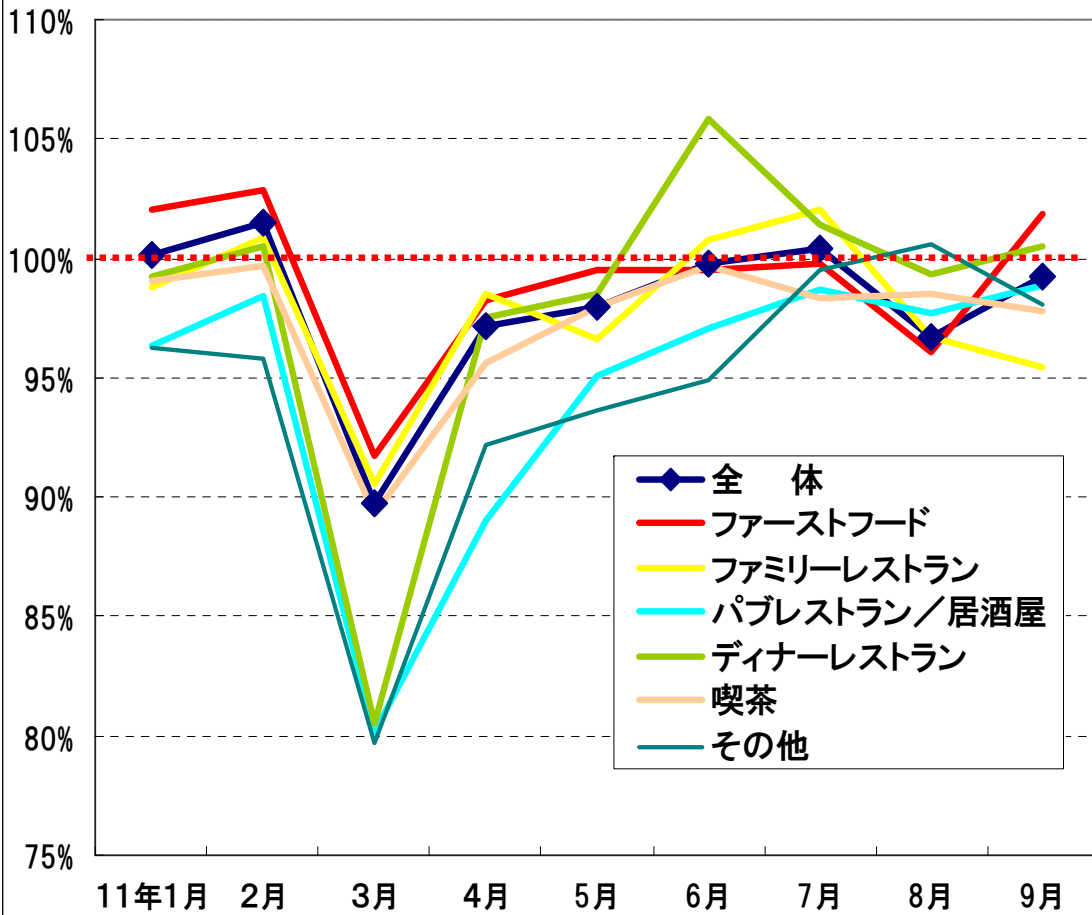


- ・天然資源は各国の管理下に置かれ、また公海上も国際管理の下に置く流れ
- ・持続可能を求める環境保護団体、NGOからの圧力が高まっている
- ・先進国における高齢化、健康志向は魚介類の価値を高める
- ・新興国(アジア勢)の消費拡大と企業の台頭
- ・養殖業の拡大がこれからの需要を支える

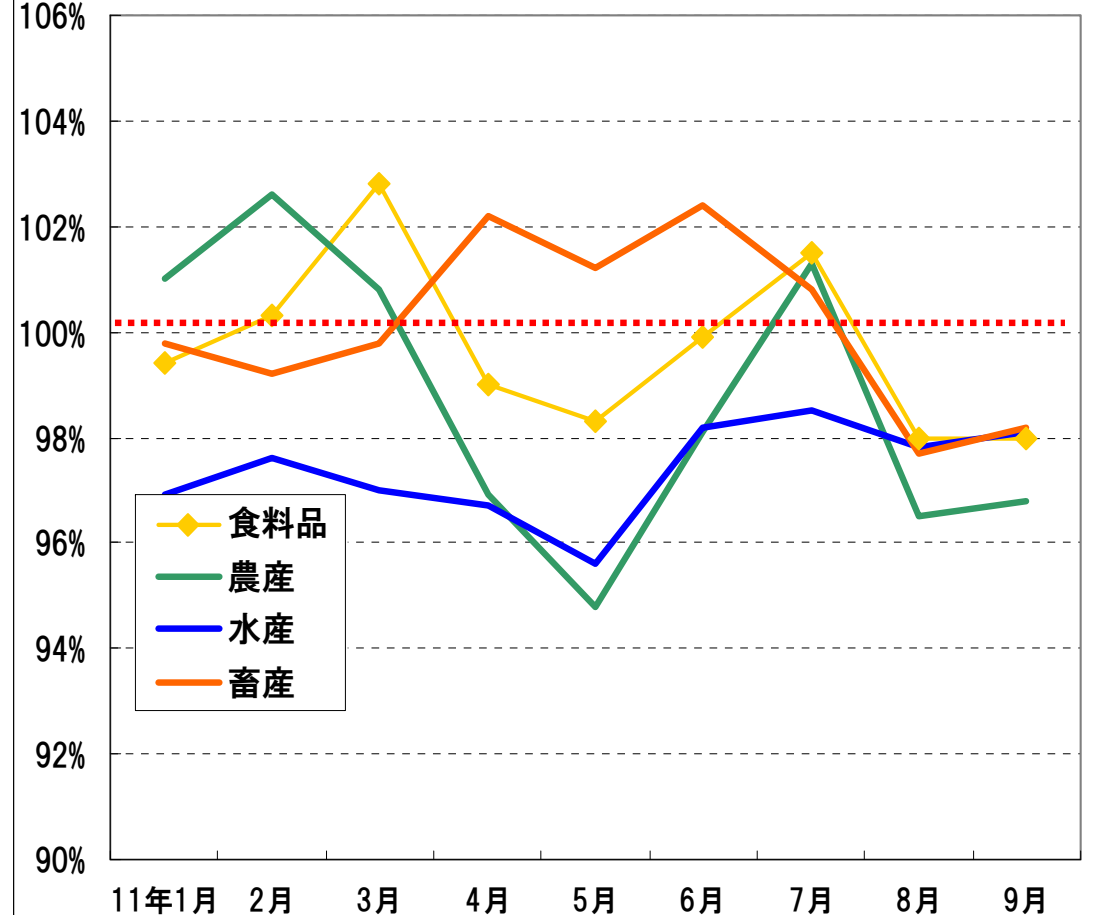
# フードサービスとスーパーマーケットの状況



日本フードサービス協会  
業態別 売上高前年比



日本スーパーマーケット協会  
食料品カテゴリー別売上(前年比)

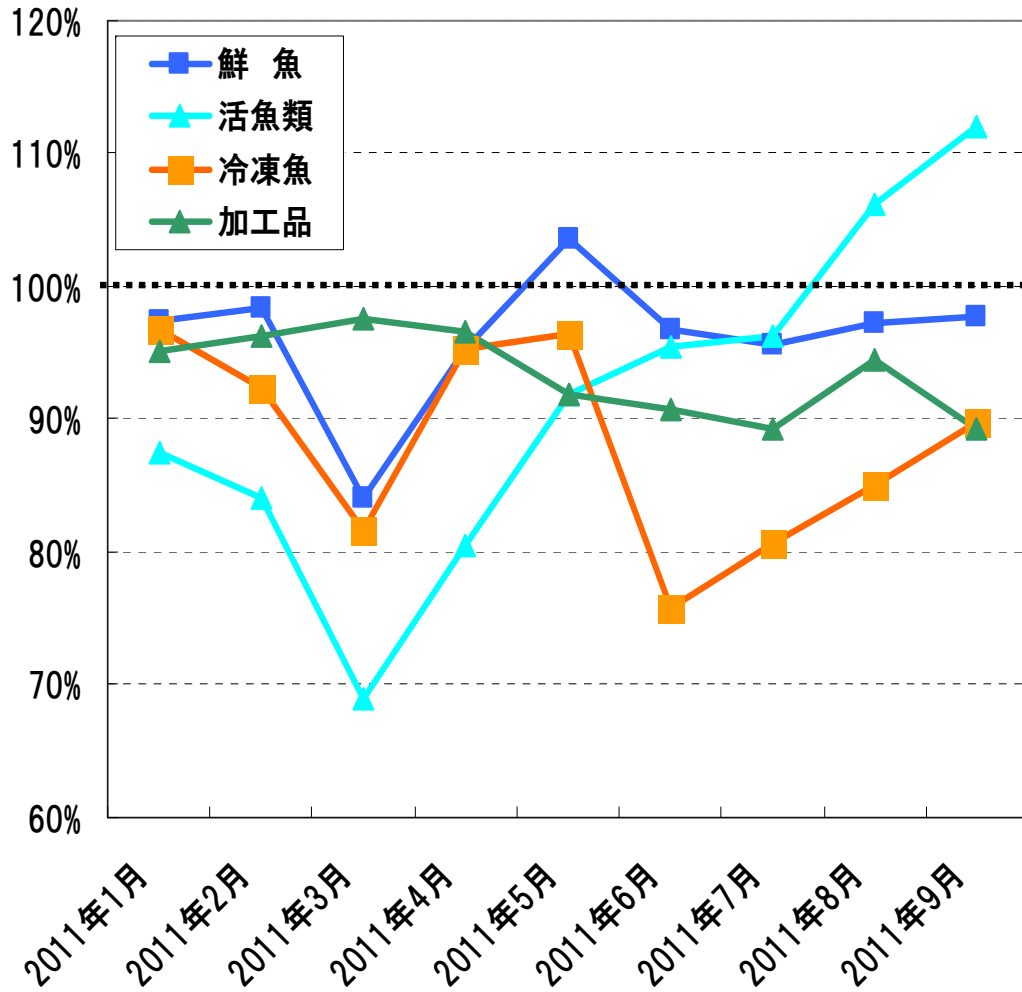


フードサービスにおいては震災後の3月、4月は前年を下回ったが、現在は震災前の状況に戻りつつある。スーパーマーケットでは水産品のみ震災後も前年を一度も上回っていない。

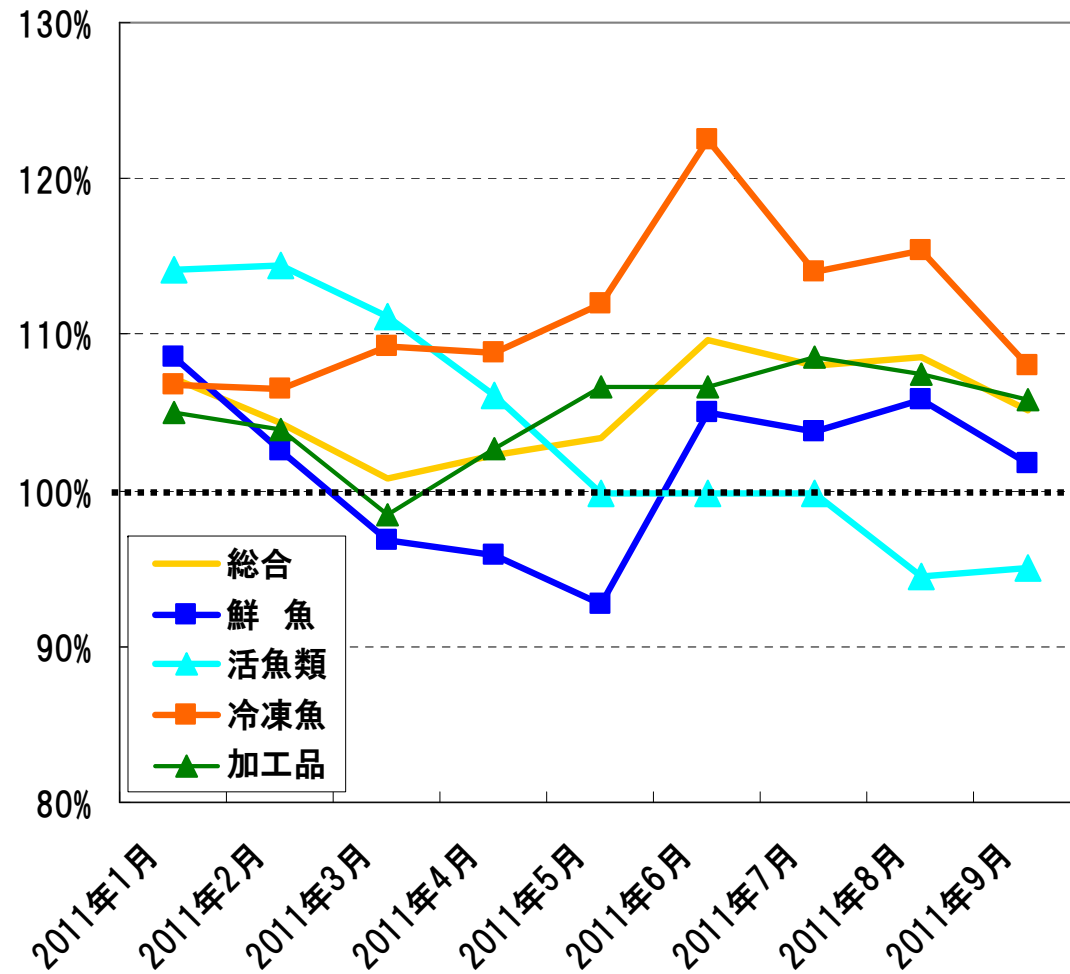
# 東京都中央卸売市場の取扱量と単価 前年比



## 東京都中央卸売市場 取扱量 前年比



## 東京都中央卸売市場 単価 前年比



震災の影響で取扱量は3月4月と大幅に前年を下回った。東北地方の被災の影響で全般的に品薄となり、価格も上昇傾向。

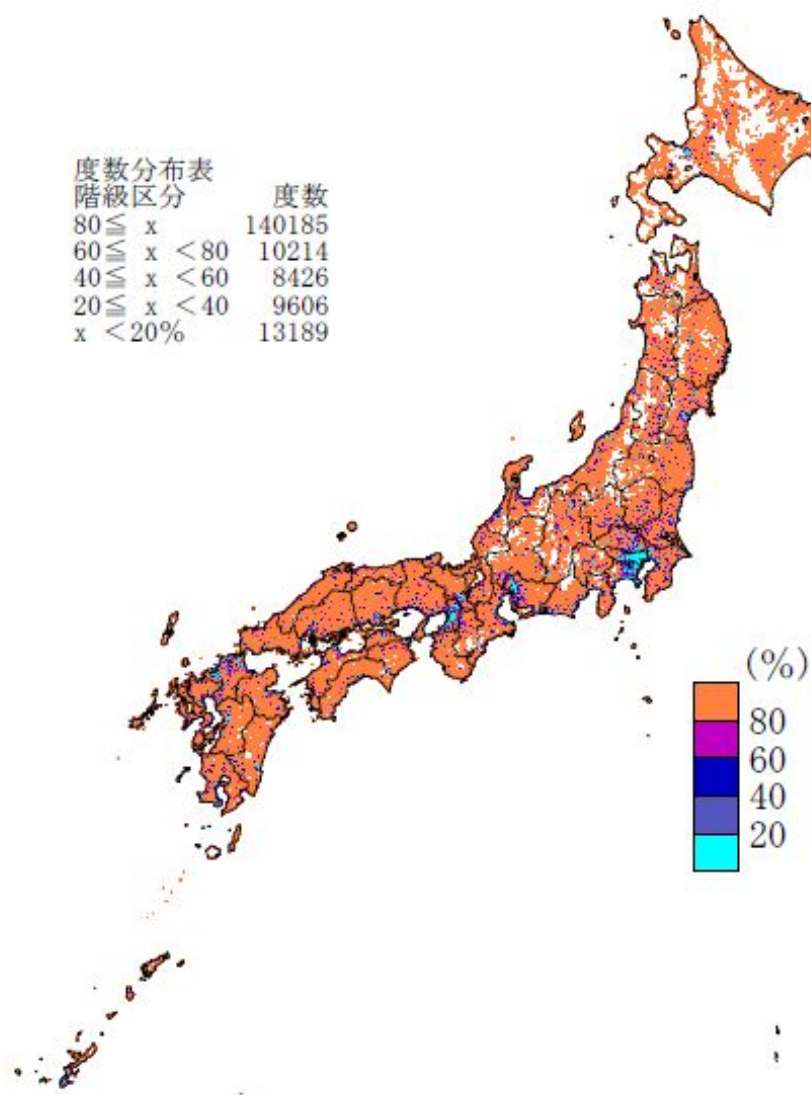
# 「食料品アクセス問題」

生鮮品販売店までの距離が500m以上の人口割合

階級区分	度数
$80 \leq x$	140185
$60 \leq x < 80$	10214
$40 \leq x < 60$	8426
$20 \leq x < 40$	9606
$x < 20\%$	13189

農林政策研究所の推計

全国で生鮮食料品販売店舗までの  
距離が500m以上の人口  
4400万人(うち65歳以上970万人)

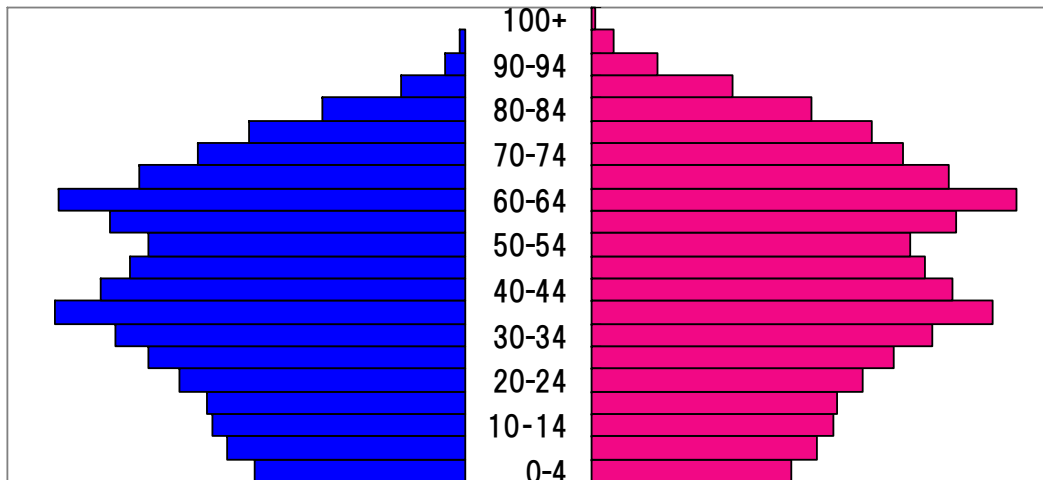


# 高齢化 人口と世帯構成の変化



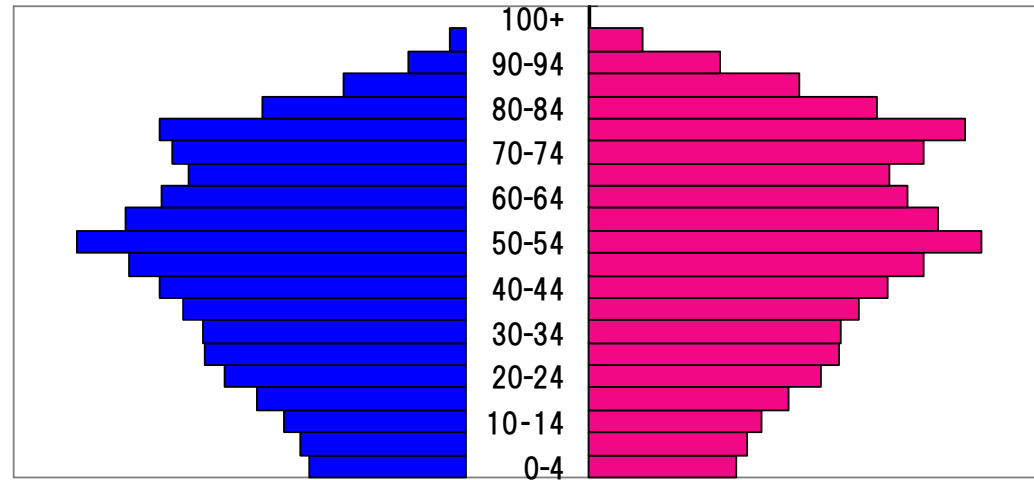
日本の人口構成 2010年

5 4 3 2 1 0 単位:百万人



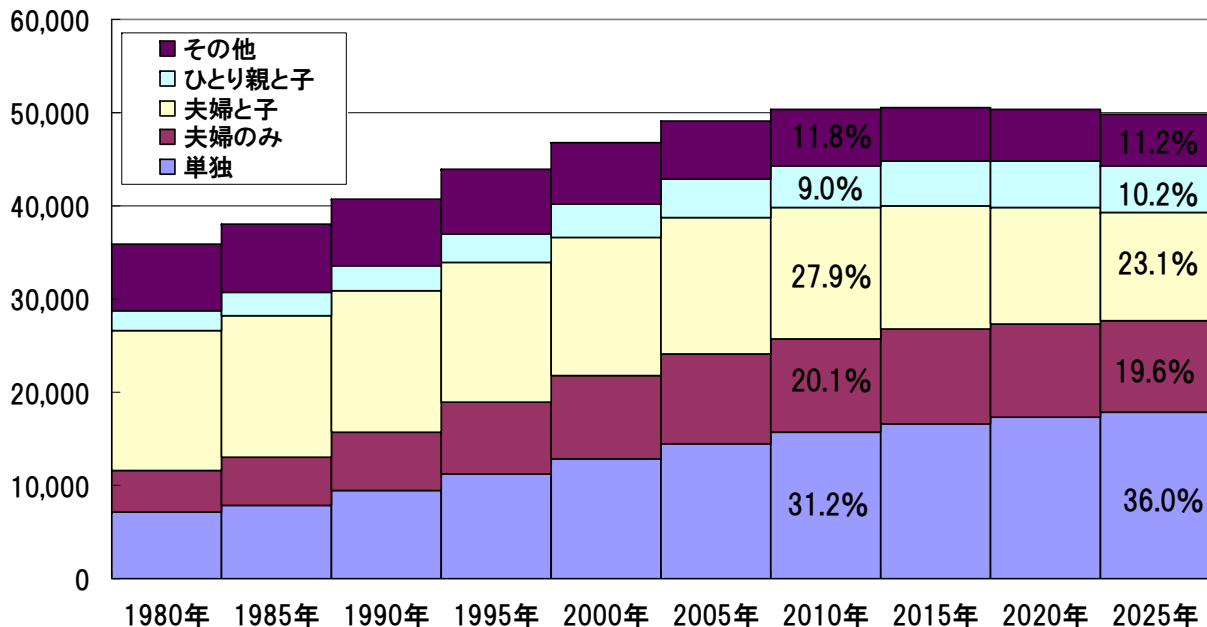
日本の人口構成 2025年

5 4 3 2 1 0 単位:百万人



単位:世帯数

世帯構成 推計1980~2025



## 65歳以上人口の割合

2010年(23%) ⇒ 2025年(30%)

## \*65歳以上の男性と女性の割合

2025年 ⇒ 男性 4:6 女性

## 65歳以上の単身世帯主の数

2010年 ⇒ 2025年 (145%増加)

## \*総世帯数に占める割合

2010年(30%) ⇒ 2025年(35%)

## ✓ 巨大顧客・企業が産業構造の再編を促す

巨大顧客・企業が自らの領域を拡大。対抗する企業は機能の追加などが行う一方で他企業との機能の共同利用や委託、異業種との連携が促進されるなど、産業構造が変化していく。

## ✓ 記号消費から機能消費へ

生活者の多様性の拡大とともに、商品やサービスの持つ機能を買って頂く時代、その機能を使ったライフスタイル提案の競争。

## ✓ 環境消費の多数化

環境への配慮、節電・省エネ商品の拡大など、意識変化が生活に浸透していく。

⇒イノベーションによって機能を生み出す経営が求められる



R&Dの機能の相乗、創発を促し、日本と世界に点在するグループの研究、開発、分析の中心としての役割を担い、研究開発を強みにする。

お客様とのコラボレーションやグループ各社とのR&Dを中心としたコミュニケーションの場としての利用が活発に行われている。

また有事の際に本社機能の移転ができるなどの災害対策にも取り組んでいる。

- ✓ 震災のダメージを克服して強みに変える。
- ✓ 高齢化が進み世帯構成が変わる中、生活者のライフスタイルを創り、生活シーンを広げる提案し続ける。
- ✓ 資源の付加価値化と養殖に関する研究・投資を拡充する。

# 2012年3月期 見通しについて

# 2012年3月期 見通し 連結業績及び配当予想



【連結】 (億円、%)	11年3月期 実績	売上高比	12年3月期 計画	売上高比	増減額・前年比	
売上高	4,942	-	5,250	-	307	6.2%
営業利益	80	1.6%	120	2.3%	39	48.4%
経常利益	62	1.3%	110	2.1%	47	75.3%
当期純利益	▲9	▲0.2%	55	1.0%	64	-

※為替レート 12年3月期計画 1USD=83円

## ■ 配当予想

2012年3月期 1株当たり配当金 年間10円  
 中間期末 5.00円 (前年 5.00円) 期末 5.00円 (前年 5.00円)

# 見通しに関する注意事項

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものであり、これらの達成を保証するものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により、見通し等とは大きく異なることがあります。その要因としては、市場の経済状況および製品の需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種制度や法律の改定などが含まれます。

従いまして、本資料の利用は、利用者の判断によって行いますようお願い致します。本資料の利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識頂きますようお願い申し上げます。

*True Global Links*



日本水産株式会社

2011年11月21日

証券コード：1332

お問合せ先：総務広報部広報課

03-3244-4371

<http://www.nissui.co.jp/ir/index.html>